

# おこ助 Pro 3

使い方ガイド



## おこ助 Pro 3 を利用して

### ・いろいろな音声を文字化したい

テープ起こしをしたい、字幕を制作したい、時間軸にあわせた原稿を書きたいなど、音声と文字を関連づけたお仕事をあなたの手助けになります。映像や音声のタイミングに合わせて文字を表示させる、あるいはテキスト内容がどの時間に出現するかを調べることも簡単に行えます。

### ・映像ファイルを細かく操作したい

指定秒数だけ進める・戻す、指定した時間にジャンプする、再生速度を変えて確認する。また、音があるかないかを音声波形で判断しながら話の内容を聞き取る、音の出る場所を細かく探るなど、映像や音声ファイルを使った繰り返し作業で求められる機能を、数多く備えています。

### ・規格に合わせて効率よく字幕をつくりたい

行数や1行あたりの字数はもちろん、最低表示秒数や秒あたりの字数確認、不要改行、不用スペースの存在など、設定した基準から外れた場合にアラート表示。また、テレビ放送用クローズドキャプションデータのように秒以下の単位を規定値で揃える必要がある場合は、その基準でタイミング調整が動作するように設定を変更することができます。イン点の前倒し入力と併用してタイミング入れの高速化をはかれます。

### ・スポッティング作業を楽しみたい

音の存在が分かりやすい音声波形表示機能が、タイミング取りがニガテだったあなたをサポートします。聴きながらキーをポンと押すだけの簡単タイミング指定を基本にしながらも、波形表示とショートカットキーを連動させた微調整機能を活用できますので、細かな作業をより直感的に行えます。

## おこ助 Pro 3 の特徴

- ★ 音声波形表示機能を使って予測がつかない音声の状況を目で判断。タイミング作成が容易です。
- ★ 映像タイムコードに一致させたテープ起こしやテキスト化、字幕制作、翻訳原稿制作が行えます。
- ★ 字幕や原稿内容と映像・音声を連携させたサーチと再生速度をはじめとした豊富な調整機能で作業効率をアップ！
- ★ 簡単スポッティング機能
- ★ 最低作業単位をカスタマイズでき、テレビ放送用クローズドキャプション制作に便利。
- ★ 作成するフォーマットに合わせて調整できるアラート機能。
- ★ 書き起こしや字幕の作成時に便利な字数カウント機能。
- ★ 字幕の挿入、削除・コピー・移動（各複数一括可）、分割、結合機能。
- ★ 文字内容を原文欄へ一括移動。スポッティングはそのまま、翻訳作業へ。
- ★ 字幕1枚ごとの作業メモ欄と翻訳などの比較検討に使える原文表示欄。
- ★ 映像外に字幕を表示させる設定にすれば、映像内の情報との比較に便利。
- ★ 文字色やルビ、斜体設定、縦書き、揃えの変更など、多くの字幕ライティング用途に対応可能。
- ★ 定型の文字列を複数記録して使用できる便利なメモリー機能。
- ★ タイムコードの一括補正や字幕の一括位置移動に対応。
- ★ ユニコード対応で、さまざまな言語を扱う制作にも利用可能。
- ★ 豊富なインポート&エクスポート機能。別売りコンバーターとの連携で NAB 互換ファイルに対応。



## ～知っておくと便利 その①～ 字幕制作に登場する用語紹介

- ◆イン点・アウト点 通常は録音の開始点と終了点のこと。字幕制作においては、ひとつの字幕表示が始まる時間点と終わる時間点を指す。
- ◆画角 フィルムや撮像素子などのサイズに対しレンズを通して撮影可能な範囲をあらわすものだが、転じて、撮影されている映像のアスペクト比率や映像上での構図を表すことがある。
- ◆組文字 字幕制作においては、縦表示字幕の場合に横向きのままの半角数字や記号を 90 度回転させ、縦表示で見やすい状態にします。
- ◆スポッティング 字幕を表示するタイミングを映像上で決定していく作業のこと。  
最近では、字幕内容の編集（ハコ割り、又はハコ切り）と同時に行われることも多い。  
これにより字幕ごとのイン点とアウト点が設定される。
- ◆ダーシ 棒状の記号。ダッシュと呼ぶこともある。字幕の世界では 1.5 倍角のものを使用することが多い。  
主に次の字幕への継続を表す場合に使用される。
- ◆タイムコード 映像を電子編集で行う場合、映像内容をコマ単位で正確に制御するために必要な時間位置情報。その映像のすべてのコマにユニークな数字を割り振ることが目的。  
扱う映像により、異なる方式がある。TC ともいう。
- ◆デュレーション 1 編集単位の長さのこと。あるいは映像効果の時間。  
字幕制作では 1 つの字幕の長さのことをいう。
- ◆フレーム 撮影用語では、映像を額縁の中に入った 1 つの画として捉えることから、映像として画面構図を切り取るための前提となる形とサイズ（フレームに収める）、あるいは映像を表示する枠のことをいい、被写体が画面外から中に入ってくることをフレームイン、出て行くことをフレームアウトと呼ぶ。またビデオの世界では、動画として何枚もの「画」が入れ替わることで動いてみえるところから、最小の 1 コマのことを 1 フレームと呼ぶ。  
一般的には 1 秒 30 フレーム（コマ）となる。
  - ・安全フレーム  
映像を家庭用のテレビモニターに表示した際、製品個体差にかかわらず確実に映る範囲のこと。アナログ自体は全面積の 80%、デジタルになった現在では 86% が主流。「テレフレ」ということもある。

## ～知っておくと便利 その②～ 映像の世界の用語紹介

- ◆ **MPEG** エムペグと呼ぶ。動画圧縮形式の1つ。Moving Picture Expert Group の略称。  
規格として MPEG1、MPEG2、MPEG4、MPEG7 などが標準化されて規格ごとに用途が分かれている。  
近年だと MPEG4 が wmv (WindowsMediaVideo) に代わり映像ファイル形式として  
主流となりつつある。
- ◆ **オフセット** 映像に対しての時間的ズレのこと。一般的には映像に対しての音のズレ幅のことをいうが、  
字幕制作では映像・音声に対しての字幕のズレ幅のことを指す。
- ◆ **完パケ** 完全パッケージプログラムのこと。映像作品としてすべての調整が終わって  
完全に完成した状態のもの。または、それが記録されたマスターテープのこと。  
編集は完全に完成しているが文字情報などを一切入れていないものは「白完パケ」と呼ぶ。
- ◆ **シナリオ** ドラマなどの脚本。おおよそシーンごとに内容が分けられ、  
状況の説明やト書き、セリフが記載されている。
- ◆ **台本** 脚本をもとに、制作作業を行うためのよりどころとしてつくられる冊子。準備台本、撮影台本、  
アフレコ（音響）台本、完成台本などが場合に応じて準備されるが、制作現場によって状況は  
さまざま。台本は基本設計図ではあるが、あくまで完成物は映像作品自体。
- ◆ **ナレーション** 画面上に顔出しして語るのではなく、画面の外から映像についての解説や説明を  
すること。第三者として、制作者の意図を表現する場合や、心理描写、回想を  
補完する狙いで加えられることが多い。
- ◆ **ノンモン** 無音状態のこと。
- ◆ **フェード** 映像や音声のレベルを徐々に上げ下げすることをいう。徐々に大きくなることを  
フェードイン、逆をフェードアウトとし、フェードアウトしてしまうと、映像は黒、  
音声は無音になる。映像の場合はピンとのぼかしを利用したものをいうこともあるが、  
通常それらはフォーカスイン、フォーカスアウトと呼ぶことで区別している。
- ◆ **吹き替え** 本物ではなく、代わりに使う人や物を吹き替えと呼ぶ。
- ◆ **ワーク** 仮編集や音響制作、あるいは字幕制作の作業用ガイドとして使用するために、  
マスターテープからコピーした映像。流出防止のため一般的に画質が悪く、多くの場合は  
タイムコードキャラクターやロゴの透かしなどがインポーズされている。



# もくじ

◇おこ助 Pro 3 のを利用して	i	3, 字幕編集 ～タイムの編集～	P27~38
◇おこ助 Pro 3 の特徴	i	3-1 タイムコードの設定	P27
◇字幕制作に登場する用語紹介	ii	3-2 タイミングの設定 (スポッティング)	P28~34
◇映像の世界の用語紹介	iii	◎キーボードを使用して設定	P28~30
◇もくじ	iv	◎タイミングの修正	P31
◇目的別もくじ	v	◎マウスを使用して設定	P32~33
		◎選択行のイン/アウトに瞬時に移動	P34
第1章 おこ助 Pro 3 の起動	P1	3-3 タイミングの削除	P34
1, おこ助 Pro 3 の起動	P1	3-4 タイミングの調整	P35~38
2, 新規プロジェクトの作成	P1	◎キーボードを使用して調整	P35
		◎手入力での調整	P36
第2章 各部の名称	P2	◎マウスを使用して設定	P37~38
第3章 各エリアの詳細	P3~21	4, 字幕編集 ～字幕内容 (テキスト) の編集	P39~54
①メニューバー	P3~15	4-1 字幕の追加や削除 / 結合と分割	P39~43
①-1 「ファイル」	P3~4	◎編集・調整エリアで操作する方法	P39~41
①-2 「編集」	P5~7	◎音声波形エリアで操作する方法	P42~43
①-3 「メディア」	P8~10	4-2 字幕内容の編集と確定	P44~45
①-4 「ツール」	P11~15	◎テキスト編集エリアへのアクセス	P44
①-5 「ヘルプ」	P15	◎編集を確定	P45
②動画エリア	P16	◎編集をキャンセル	P45
③比較原文表示エリア	P16	4-3 字幕内容の編集 文字装飾と位置設定	P46~52
④再生時間表示エリア	P16	◎ダッシュの設定と解除	P46
⑤シークバー	P16	◎斜体の設定と解除	P46
⑥再生コントロールパネル	P17	◎文字色の設定と解除	P47
⑦調整パネル	P17~18	◎ルビの設定と解除	P48
⑧音声波形エリア	P19	◎組文字の設定と解除	P48
⑨編集・調整エリア	P20	◎設定したスタイルの一括解除	P48
⑩テキスト編集エリア	P21	◎字幕位置の設定	P49
		●字幕表示位置設定図	P50~52
第4章 基本の使い方	P22~23	4-4 複数字幕の一括編集	P53
1, 映像や音声の起動と操作方法	P22	4-5 選択行 (字幕) 編集のロック	P54
1-1 メディアを開く	P22	4-5 字幕番号の振り直し	P55
1-2 メディアの再生と停止	P22	4-6 文字列メモリー	P55
1-3 コマ送り / 戻し	P23		
1-4 5秒送り / 戻し	P23	5, 検索と置換	P56~57
		●テキストの検索と置換	P56
2, 書き起こし編集	P24~26	●文字色の検索と置換	P56
2-1 テキストの作成	P24	●スタイル検索	P57
2-2 作成テキストを字幕へ移動	P25	●エラー検索	P57
2-3 タイムスタンプの挿入	P26		
2-4 文字列メモリー	P26	6, インポートとエクスポート	P58~61
		6-1 各ファイル形式のインポート方法	P58~59
		6-2 各ファイル形式のエクスポート方法	P60~61

# 目的別もくじ

## ◆おこ助ファイル関連◆

- ・おこ助の起動 ……………P1
- ・ファイルを開く・保存する ……………P1
- ・おこ助の環境設定 ……………P11~13
- ・使用中のおこ助のバージョンの確認 ……………P15
- ・おこ助ファイルのバックアップ設定 ……………P13
- ・おこ助の環境設定を保存したい ……………P13
- ・複数のおこ助ファイルをまとめて開く ……………P13

## ◆メディア関連◆

- ・動画や音声ファイルを読み込みたい ……………P22
- ・DVDを再生したい ……………P7、22
- ・メディアの操作方法を知りたい ……………P22~23
- ・画面表示サイズを変更したい ……………P15-②
- ・再生速度を調整したい ……………P16-⑥
- ・再生位置を記憶したい（しおり機能） ……………P9
- ・再生位置の字幕を瞬時に表示したい ……………P16-②
- ・タイムを指定して瞬時に移動したい ……………P16-④
- ・音声の調整（イコライザー機能） ……………P18
- ・1つの字幕を繰り返し再生して聞く ……………P18

## ◆文字起こし関連◆

- ・テキストを作成したい（文字起こし） ……………P24
- ・よく使用する文字を登録したい ……………P25
- ・文字を一括で置き換えたい ……………P55
- ・文字を検索したい ……………P55
- ・別のファイルからテキストをコピーしたい ……………P24
- ・入力中のテキストを折り返して表示したい ……………P12
- ・メディアの再生位置を覚えておきたい ……………P26~28

## ◆字幕～タイム編集～◆

- ・タイムコードを設定したい ……………P26
- ・書き起こしたテキストから字幕を作成したい ……………P25
- ・1ハコずつ字幕を作成したい ……………P33
- ・字幕のタイムを設定したい（スポッティング）  
……………P28~33
- ・タイムを微調整したい ……………P35~38
- ・タイムを修正したい ……………P31
- ・タイムを削除したい ……………P34
- ・タイムのフレーム単位を指定したい ……………P27
- ・タイムのオフセット（字幕を全体的に移動） ……………P15
- ・字幕のイン点、アウト点を瞬時に移動 ……………P33

## ◆字幕～内容の編集～◆

- ・字幕を削除したい ……………P39、P42
- ・字幕をコピーしたい ……………P39
- ・字幕行を入れ替えたい ……………P39
- ・字幕行を追加したい ……………P39
- ・新規でハコを追加したい ……………P33、42
- ・字幕テキストを修正したい ……………P44
- ・斜体で表示したい ……………P47
- ・文字に色をつけたい ……………P45
- ・漢字にルビをふりたい ……………P46
- ・字幕の表示位置を変更したい ……………P49~52
- ・字幕を分割したい ……………P40、P42
- ・2つ以上の字幕を結合したい ……………P38、P40
- ・字幕を原文に移動したい ……………P53
- ・複数の字幕をまとめて斜体にしたい ……………P53
- ・複数の字幕にまとめて色をつけたい ……………P53
- ・複数の字幕位置をまとめて変更したい ……………P53
- ・選択した行（字幕）の編集をロックする ……………P54

## ◆字幕～検索や置換～◆


- ・特定の文字を検索したい ……………P56
- ・文字を一括で置き換えたい ……………P56
- ・原文テキストの文字を検索したい ……………P56
- ・メモに記入した文字を検索したい ……………P56
- ・斜体や文字色を設定した箇所を検索したい ……………P57
- ・エラー箇所を検索したい ……………P57
- ・エラー表示に該当するルール設定を変更したい ……………P13

## ◆字幕～その他～◆

- ・他のファイル形式を読み込みたい（インポート） ……………P58~59
- ・他のファイル形式を書き出したい（エクスポート） ……………P60~61
- ・よく使用する文字を登録したい ……………P55
- ・文字のフォントを変更したい ……………P12
- ・字幕番号を付け替えたい ……………P15
- ・イン点順に字幕を並び替えたい ……………P15
- ・映像に重ねて字幕を表示したい ……………P12
- ・グリッド内のテキストを折り返して表示したい ……………P12

# 第1章 おこ助 Pro3 の起動

## 1、おこ助 Pro 3 の起動

おこ助 Pro3 をインストールしたら、PC の USB 端子にライセンス認証用 Dongle キー（以降 Dongle）を挿入し、アイコン  をダブルクリックします。

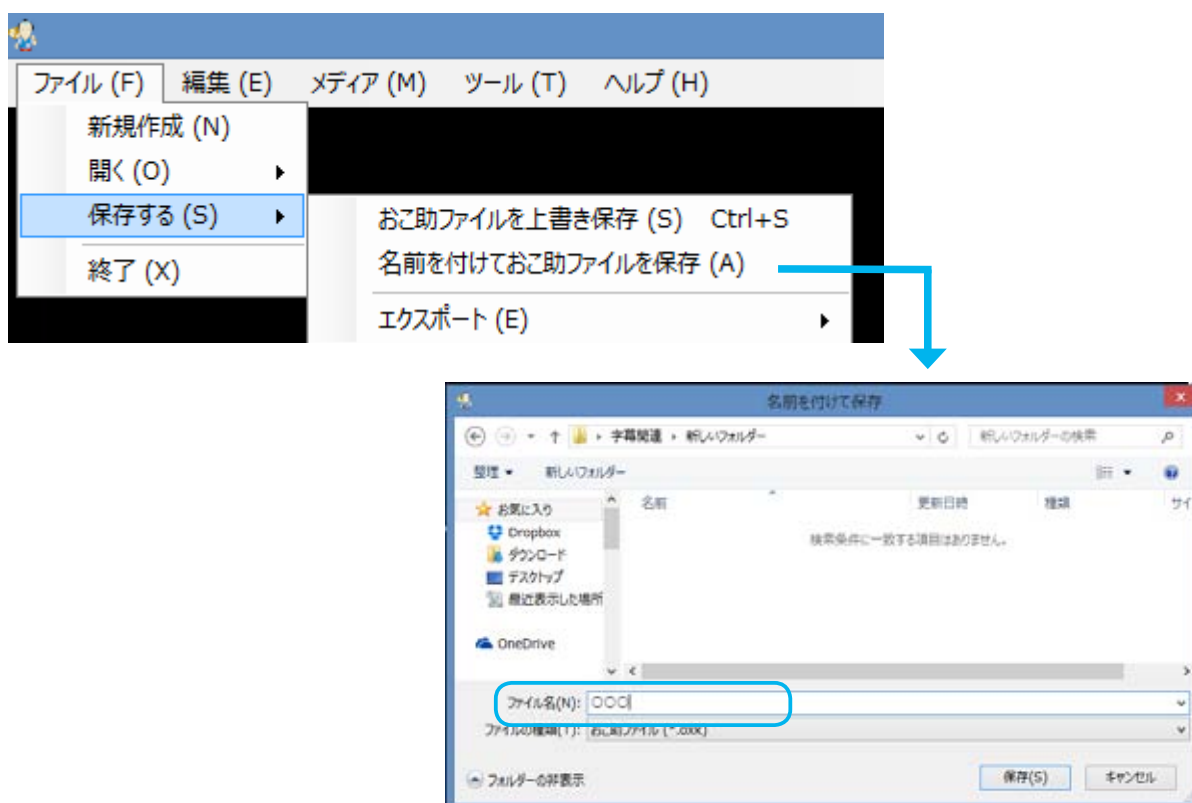
（Dongle を挿入時にフォルダが開きますが、そのまま閉じてしまってもかまいません。）

## 2、新規プロジェクトの作成

新しく作成を開始するときは、まず最初に、おこ助ファイルを作成し保存します。

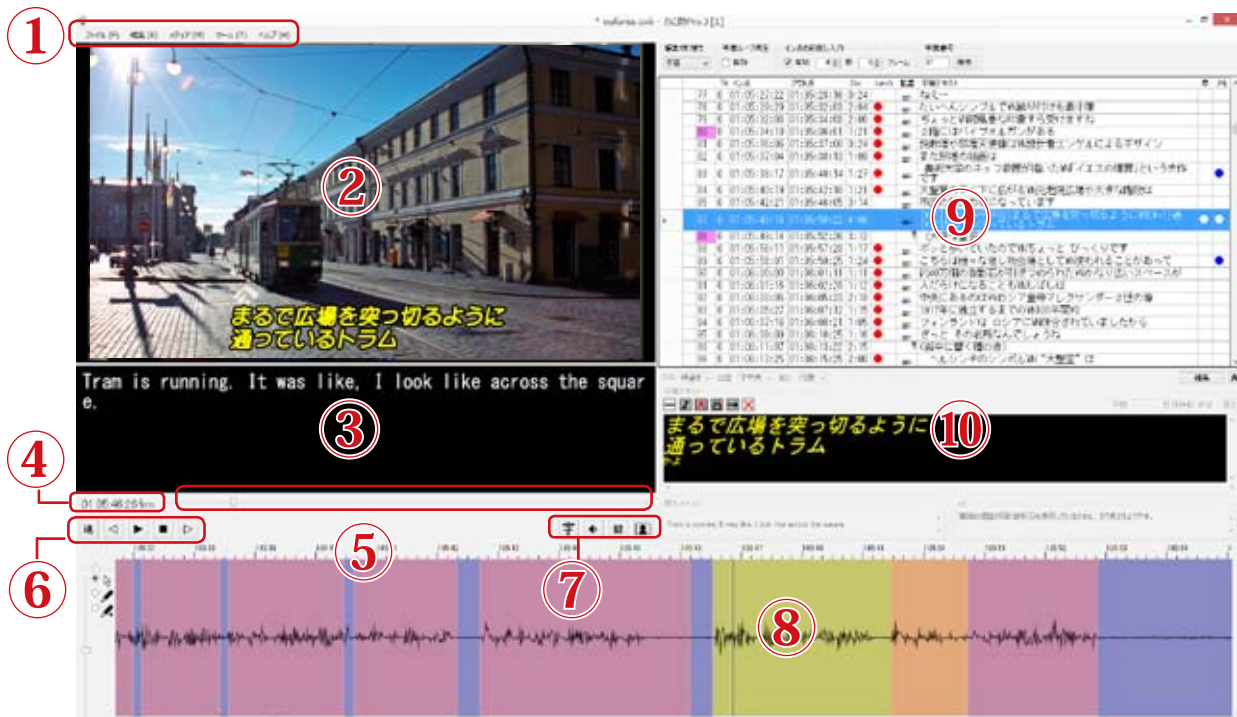
「ファイル」→「保存する」→「名前を付けておこ助ファイルを保存」→保存先を選択します。  
ファイルに名前を付けて「保存」を選択すると、指定されて保存先のファイルが作成されます。

※ 「おこ助ファイルを上書き保存」：開いているおこ助ファイルの内容を更新して保存します。





## 第2章 各部の名称



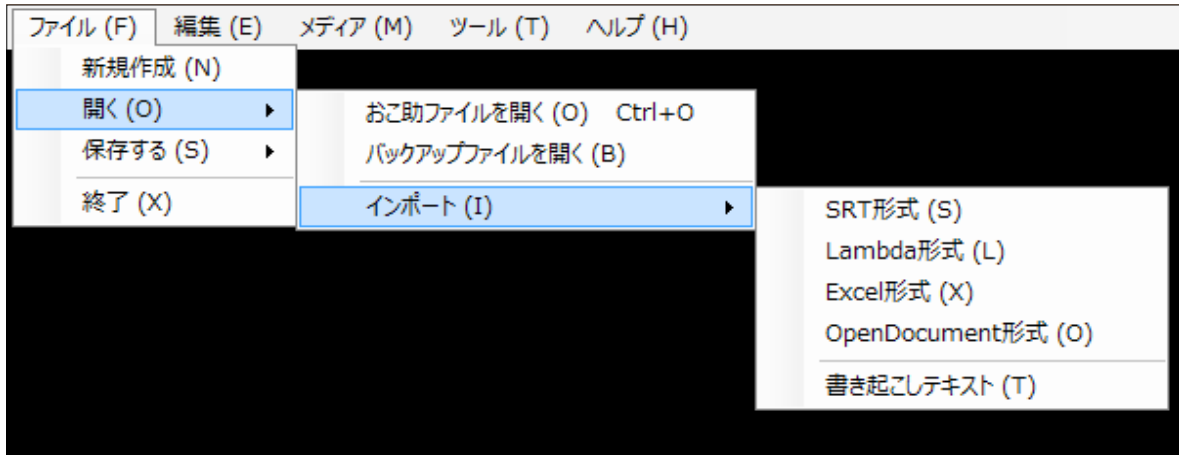
- ①メニューバー：プログラム全体の設定や操作を行います。……………P3~15
- ②動画エリア：読み込んだ動画や字幕のプレビューが表示されます。……………P16
- ③比較原文表示エリア：原文テキストをタイミングどおりに表示させることができます。  
翻訳字幕などで使用します。……………P16
- ④再生時間表示エリア：映像や音声の再生場所の時間が表示されます。……………P16
- ⑤シークバー：動画全体またはタイトル内の再生位置を表示します。  
スライダーを動かして、再生位置を移動することもできます。……………P16
- ⑥再生コントロールパネル：映像や音声の再生や停止やコマ送り、  
再生速度の調整などの操作ができます。……………P17
- ⑦調整パネル：字幕や映像の大きさ、音声の周波数などを操作できます。……………P17~18
- ⑧音声波形エリア：映像ファイルや音声データに同期し、音声の状態を波形で表示します。…P19
- ⑨編集・調整エリア：編集モードを切り替えることで書き起こしエリアや字幕エリアとなります。  
タイミング情報や各字幕の編集設定と情報を管理するエリアです。……………P20
- ⑩テキスト編集エリア：個々の字幕に対しテキスト入力や文字装飾  
表示位置などの設定を行うエリアです。……………P21

## 第3章 各エリアの詳細

### ① メニューバー

#### ①-1 「ファイル」

ファイルの新規作成や読み込み、保存、インポートやエクスポートの操作を行うメニューです。



【新規作成】 プロジェクト（おこ助ファイル）を新しく作成します。

#### 【開く】

【おこ助ファイルを開く】 保存したおこ助ファイルを開きます。

※作成したおこ助ファイルをおこ助 Pro 3 アイコンにドラッグして開くこともできます。

※複数のおこ助ファイルを同時に選択して開くことで、イン点順に並んだ1つのデータにまとめることができます。

【バックアップファイルを開く】 ファイルのエラーなどで万が一保存せずに終了してしまった場合のために、自動で保存されているバックアップファイルを開きます。

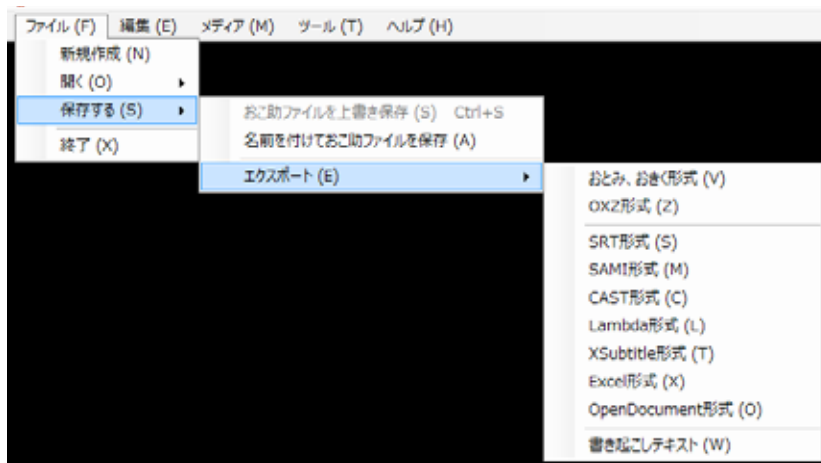
【インポート】 指定のファイルを挿入することができます。

【SRT 形式】 YouTube や、いくつかのフリーソフトで使用できる字幕フォーマットです。

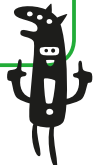
【Lambda 形式】 業務用の字幕ソフトウェアで読み込むことができるファイルフォーマットです。

【Excel 形式】 タイミングデータと字幕テキストをインポートできます。  
ただし「斜体、ルビ、文字色」は反映されません。

【OpenDocument 形式】 Microsoft 社の Office と互換性のあるオープンソースのソフトで使用されているファイル形式です。



※各ファイル形式のインポート、エクスポートの方法は P58~61 の「インポートとエクスポート」をご参照ください。



### 【保存する】

【おこ助ファイルを上書き保存】 作業中のおこ助ファイルを更新して保存します。

【名前をつけておこ助ファイルを保存】 新規でおこ助ファイルを作成します。

【エクスポート】 作成したデータを指定のファイル形式に書き出します。

【おとみ、おきく形式】 メディア・アクセス・サポートセンターが配布している動画プレーヤーで使用するファイル形式です。  
 【OXZ 形式】 字幕のない DVD 映像に字幕を重ねて表示することができます。

【SRT 形式】 YouTube や、いくつかのフリーソフトで使用できる字幕フォーマットです。

【CAST 形式】 クローズドキャプション字幕に使用することがあるファイル形式です。  
 出力データは簡易出力となります。

【SAMI 形式】 Microsoft 社が推奨する字幕ファイル形式です。

【Xsub】 「TMPGEnc VideoMastering Works 6」に読み込むことで、動画に字幕を合成することができるファイル形式です。

【Lambda 形式】 業務用の字幕ソフトウェアで読み込むことができるファイルフォーマットです。

【Excel 形式】 タイミングデータと字幕テキストをインポートできます。  
 ただし「斜体、ルビ、文字色」は反映されません。

【OpenDocument 形式】 Microsoft 社の Office と互換性のあるオープンソースのソフトで使用されているファイル形式です。

【終了】 ファイルを終了します。 右上の  で閉じることもできます。

## ①-2 「編集」

テキストやタイム編集作業に使用するメニューです。それぞれの操作に対しショートカットキーが割り当てられています。

編集 (E)	メディア (M)	ツール (T)	ヘルプ (H)
セル値の編集 (E)			F2
元に戻す (U)			Ctrl+Z
やり直し (R)			Ctrl+Y
切り取り (T)			Ctrl+X
コピー (C)			Ctrl+C
貼り付け (P)			Ctrl+V
削除 (D)			
すべて選択 (A)			Ctrl+A
文字列メモリー (M)			
検索・置換 (F)			Ctrl+F

【セルの編集】 編集・調整エリアのセルを選択し、編集ウィンドウ上にて編集作業ができます。

### F2



【元に戻す】 今行った動作をやめて、一つ前の状態に戻ることができます。

### Ctrl+Z



【やり直し】 元に戻したものを復活させることができます。

### Ctrl+Y



【切り取り】 選択したテキストを切り取ります。

### Ctrl+X



【貼り付け】 切り取ったテキストを別の場所に貼付けることができます。

### Ctrl+V



【削除】 選択したテキストを削除します。（通常の【Delete】キー）

【すべて選択】 ウィンドウ内のテキストすべてを選択します。

### Ctrl+A



【文字列メモリー】 よく使用する文字列を5つまで登録し、必要な場合にすぐに挿入することができます。



文字列の登録：テキスト内の文字列を選択し、「登録」ボタンを押します。

文字列の挿入：文字列を挿入したい箇所にカーソルを置き、ダイアログから該当する文字列を選択し、「挿入」ボタンを押します。

文字列の編集：登録した文字列を編集することができます。

登録された文字列を選び、「編集」ボタンを押して入力画面を開き文字列を入力します。

※文字列メモリーは他にも使用方法があります。(参照 P26、55)

【検索と置換】 作成したテキストや字幕の内容について検索や置換ができます。

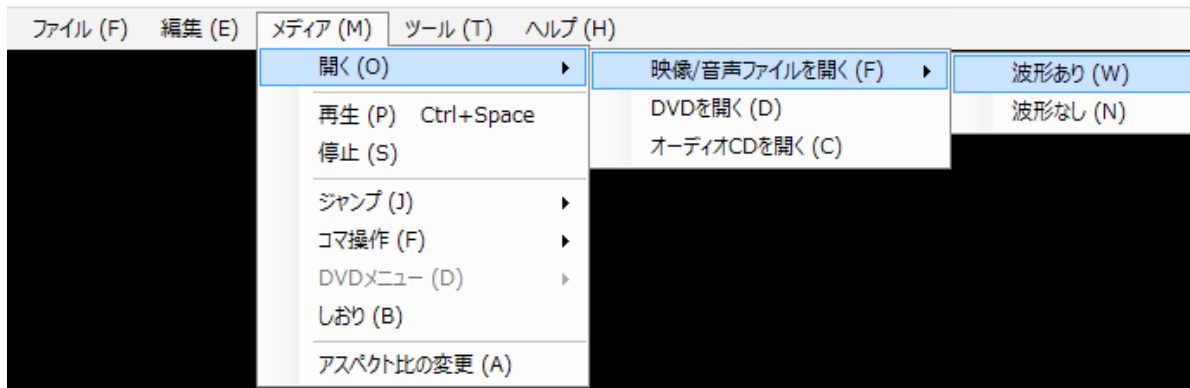
テキストだけでなく、ルビや色、文字装飾、エラー表示の検索もできます。(参照 P56~57)

## Ctrl+F



### ①-3 「メディア」

作業に使用するメディアファイルの扱いと操作に関するメニューです。



#### 【開く】

【映像 / 音声ファイルを開く】 「波形あり / 波形なし」で音声波形表示の有無が選択できます。

※ファイル形式の場合のみ、波形の有無を選択できます。

【DVD を開く】 ドライブに DVD を挿入し、このメニューを選択します。

ただし、DVD ソフトや PC にインストールされている DVD 関連ソフトウェアなどの条件によってはご使用いただけない場合があります。

※ DVD 再生の場合は音声波形は表示されません。

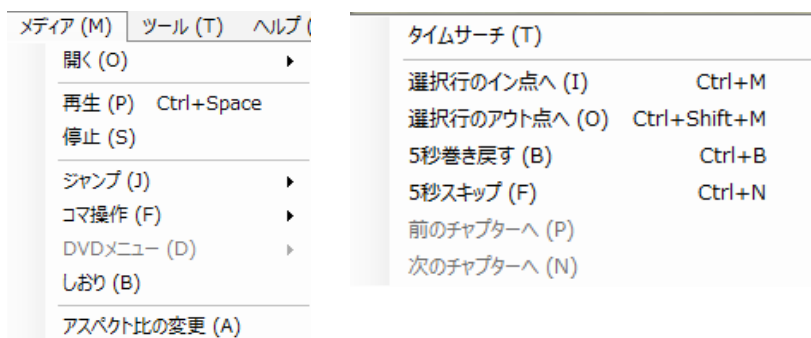
【オーディオ CD を開く】 ドライブに音楽 CD を挿入してから、このメニューを選択します。

※ CD 再生の場合は音声波形は表示されません。

【再生】 メディアを再生します。再生中は「一時停止」に切り替わります。

【停止】 再生されている映像を停止します。

【ジャンプ】 様々な方法で作業したい位置に移動することができます。



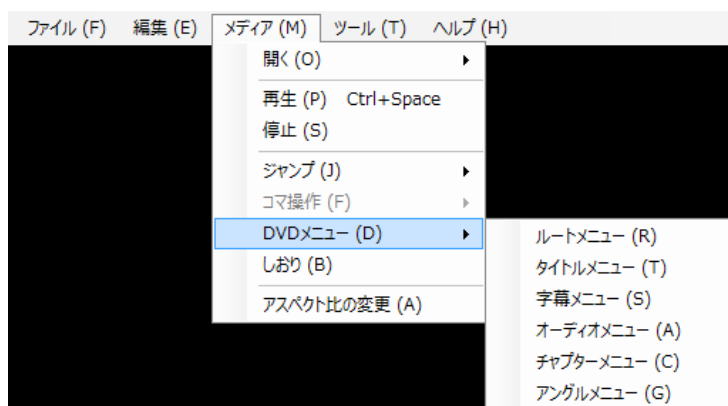
操作方法は P22  
「第 4 章 基本の  
使い方」をご覧ください。

【コマ操作】 映像や音声を 1 フレームずつ操作できます。

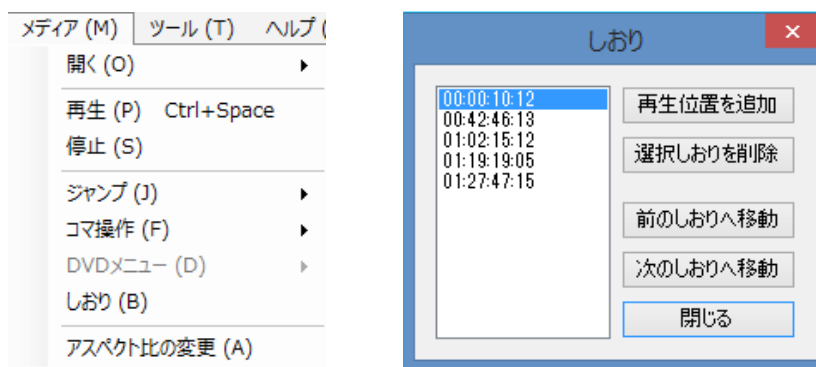
ショートカットキーを使用すると簡単にできます。

【DVD メニュー】 DVD を再生している際に起動します。

再生する DVD の条件によっては使用できないメニューがあります。



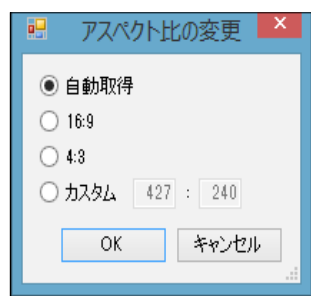
【しおり機能】 作業を中断する場合や後で確認したい場合など、呼び出したい再生位置を記憶しておくことができます。



- メニューの「しおり」を選択し、ダイアログを開きます。  
映像を記憶させたい位置に移動し、「再生位置を追加」を押すとタイムが記録されます。  
※メディアを再生しながら設定することもできます。
- 記憶した位置へ瞬時に移動したい場合は、ダイアログ内に表示されているタイム自体をクリックします。
- 一か所ずつ順番に移動したい場合は「前のしおりへ移動」  
又は「次のしおりへ移動」をクリックします。
- 設定したしおりを削除する場合は、削除したいタイムを選択し、  
「選択しおりを削除」をクリックします。



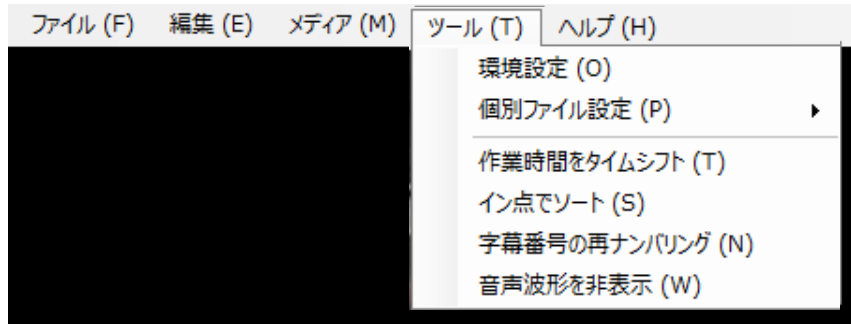
【アスペクト比の変更】 映像の画角を設定します。



デフォルトで自動取得に設定されています。自動取得にしておくと、映像が持つ画角情報をもとに自動で最適表示されます。うまく表示されないなどで変更したい場合は指定の画角を選択してください。

## ①-4 「ツール」

おこ助のソフトウェア設定や、タイムコードの設定を含む個々のファイル設定を行います。



【環境設定】 おこ助ファイルの設定をします。

### 動作（おこ助のコントロール関連の設定を行えます。）

**ビデオの音量** 動画に記録されている音声の再生音量を調整できます。

**同期音声の音量** メディアに音声ファイルを同期させた場合、その音量を調整します。

**再生速度**  
メディアを再生する速度を設定できます。通常速度が 100% です。50% だと半分の速度、200% だと倍の速度での再生となります。メディアコントロール部分の速度設定ボタンと連動しています。

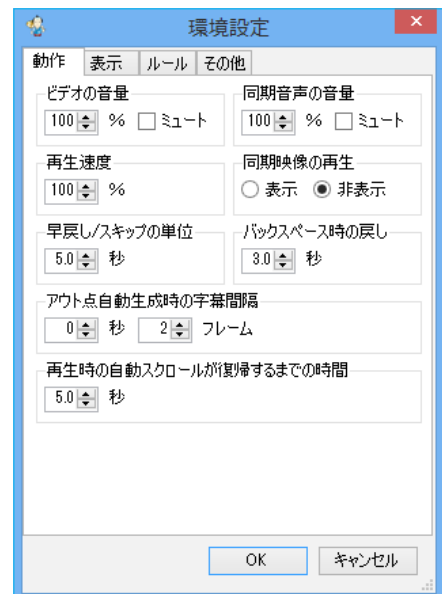
**同期映像の再生**  
メディアに動画ファイルを同期させて再生する場合、その内容の表示、非表示を設定します。

**早戻し / スキップの単位**  
ショートカットキーコントロール (Ctrl+B / Ctrl+N) での移動時間をこちらで設定できます。

**バックスペース時の戻し**  
「Back Space キー」でタイミングを消した時に、同時に巻き戻しをかける時間を設定します。

**アウト点自動生成時の字幕間隔**  
I キーを連続して打った際に前の字幕のアウト点をどのぐらいの間隔を開けて自動生成するかを設定します。

**再生時の自動スクロールが復帰するまでの時間**  
再生中に編集・調整エリアでセルを手動でスクロールさせたあと、再生位置追従状態に復帰するまでの時間をこちらで設定します。



## 表示（おこ助上での各種表示の設定を行えます。）

### 書き起こしモード

書き起こしウインドウ内の文字表示設定です。

ウインドウ幅を超えた場合、右端で入力文字列を折り返して表示するかどうかと、フォントの種類およびサイズの設定を行います。

### グリッドテキスト

編集・調整エリア内の文字表示設定です。

字幕テキストセルの右端で文字列を折り返して表示するかどうかとフォントの種類およびサイズの設定を行います。

### 字幕の表示

作成している字幕のプレビュー状態を設定します。

「映像に重ねて表示」では映像の上に表示されます。

「周囲に表示」は再生映像の周囲の黒部分に表示されます。

「非表示」では字幕プレビューはオフになります。

また、プレビューのフォントの種類および大きさの設定もここでを行います。

字幕プレビューとテキスト編集エリアの文字設定は連動しています。

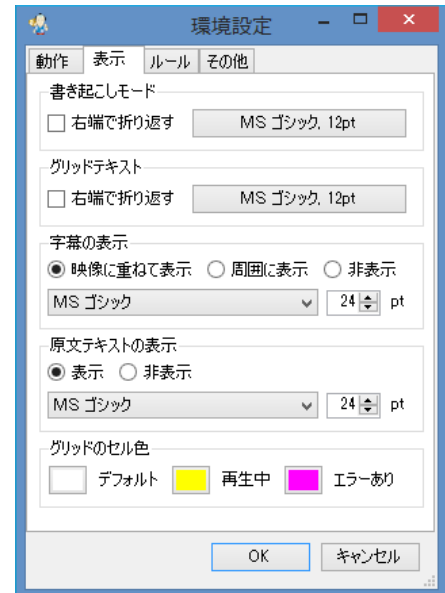
### 原文テキストの表示

比較原文表示エリアの表示の有無やエリア内に表示されるフォントの種類および大きさの設定がここで行えます。

### グリッドのセル色

編集・調整エリアのグリッドが着色される場合の色を設定します。

デフォルトでは右図のようになっています。



## ルール（制作する字幕のルールを設定します。この設定から逸脱した場合はエラー色でお知らせします。）

### 最短字幕間隔

字幕と字幕の表示間隔の最短値を設定します。

#### 1字幕の最短デュレーション

1つの字幕（ハコ）の最短表示時間を設定します。

#### 1字幕の最長デュレーション

1つの字幕（ハコ）の最長表示時間を設定します。

#### 1秒あたりの最大文字数

読めるであろう字数が1秒で何文字かを目安として設定します。

#### 文字数の数え方

デフォルトでは全角は1文字、半角は0.5文字としてカウントしますが、例外として計算させたい文字はここで設定します。

#### 横書き行の最大文字数

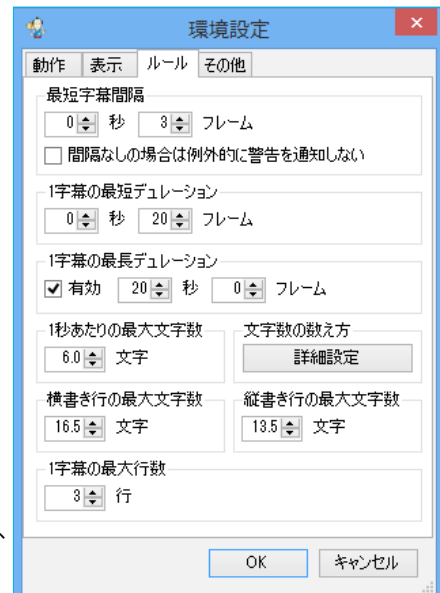
横書き表示の場合の1行に何文字まで入れることを許すかを設定します。

#### 縦書き行の最大文字数

縦書き表示の場合の1行に何文字まで入れることを許すかを設定します。

#### 1字幕の最大行数

1つの字幕に何行まで入れることを許すかを設定します。



## その他

### 自動バックアップ

万が一のための安全機能として作業の裏で自動的にバックアップを取るよう設定できます。

通常は有効にすることを推奨します。

数字の変更でバックアップする間隔を変えられます。

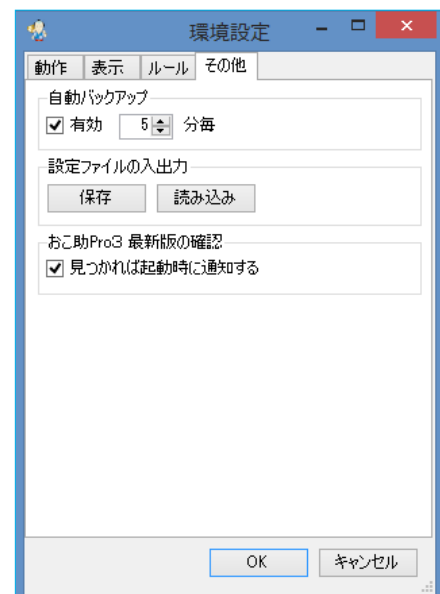
### 設定ファイルの入出力

おこ助 Pro 3 の設定状態を保存、復元するためのものです。

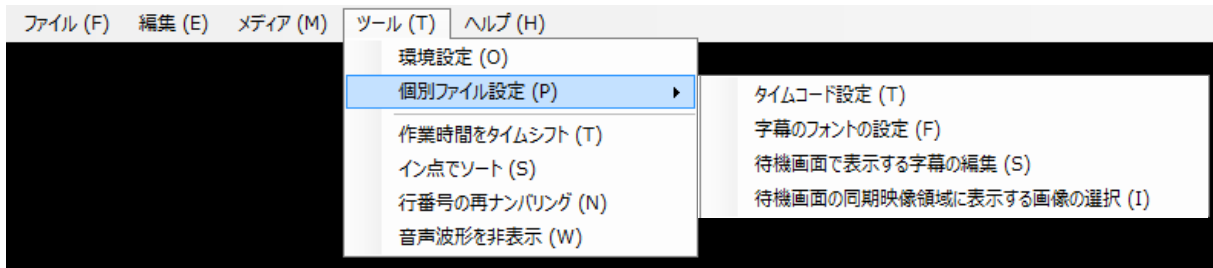
設定を保存しておいたものを、トラブルのあとなどに読み込めば、簡単に元の状態に戻すことができます。

### 最新版の確認

チェックを入れると、アップデートがある場合にインストールをうながすお知らせが表示されます。

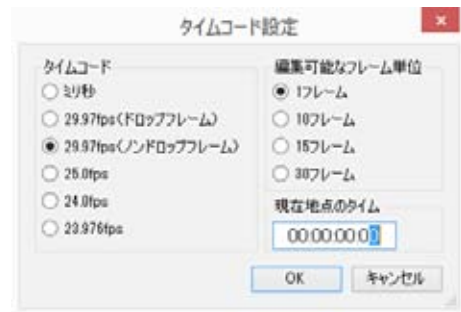


## 【個別ファイル設定】



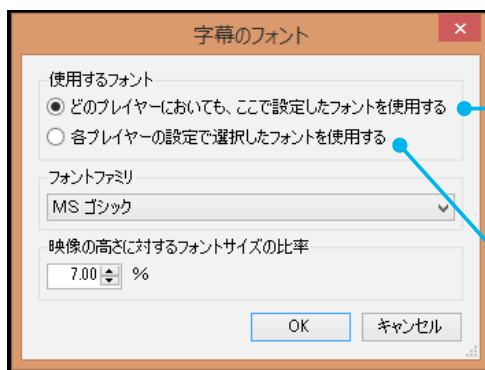
## 【タイムコード設定】

指定のタイムコードにチェックをして設定します。  
またタイムコードの最低単位を変更したい場合は、「編集可能なフレーム単位」を必要なものに変更します。  
(詳しくは P27 をご参照ください。)



## 【字幕のフォントの設定】

画面上に表示される字幕のフォントの種類やサイズを変更できます。



現在のフォント設定を他の PC で再現したい場合にこちらを選択します。選択すると下の「フォントファミリー」と「比率」を調整できます。

※ただし使用する PC に同じフォントがインストールされていることが条件となります。

それぞれの PC のおこ助で設定されている状態に合わせる場合は、こちらを選択します。

## 【待機画面で表示する字幕の編集】

DVD ビデオのメニュー画面と同時に表示する文字列を設定できます。

## 【待機画面の同期映像領域に表示する画像の選択】

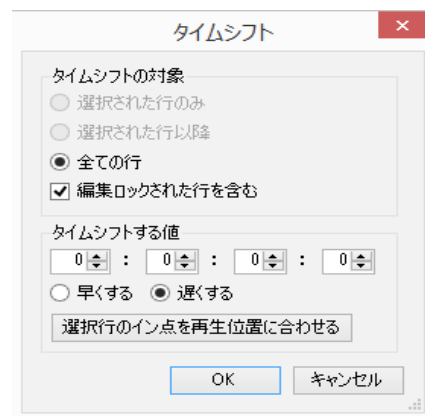
DVD ビデオのメニュー画面と同時に表示する画像を指定できます。

### 【作業時間をタイムシフト】

指定した範囲の字幕のタイミングデータを一括で移動させることができます。

- ①移動させたい字幕行を選択し、現地点から移動先のタイムまでのデュレーション値を計算します。
- ②「タイムシフトの対象」から移動したい字幕の対象を選択し、「タイムシフトする値」に移動したい値を入力します。移動したい時間軸方向を「早くする／遅くする」から選択し、「OK」ボタンを押します。

※編集ロックがかかっている字幕も一緒に移動する場合は「編集ロックされた行を含む」にチェック入れます。



※移動させたい値を計算せずに波形上で調整することもできます。

波形上で移動したい字幕を選択したのち、ジャンプやコマ送りなどで再生カーソルを目的位置に正確に移動させ「選択行のイン点を再生位置に合わせる」を押すとタイムシフトする値が入力されます。タイムシフトの対象を設定し「OK」ボタンを押します。

【イン点でソート】字幕をイン点のタイム順に並び替えます。

【行番号の再ナンバリング】字幕番号を昇順につけ直します。


【音声波形を非表示】表示されている音声波形エリアの表示 / 非表示ができます。

## ①-5 「ヘルプ」

【おこ助 web ページ】おこ助のサイト <http://okosuke.jp> を開きます。

【バージョン情報】現在使用しているバージョンを確認できます。

## ② 動画エリア

- ◎動画が表示されます。 動画メディアファイルの場合は、その内容が表示されます。
- ◎動画を表示中にエリア内をクリックすると、編集・調整エリアの選択位置が再生位置に合わせて移動します。
- ◎動画エリアと比較原文表示エリアの幅を変えたい場合は、エリアの境目にカーソルを移動し、矢印が  に変化した状態でドラッグすることでサイズを変更できます。

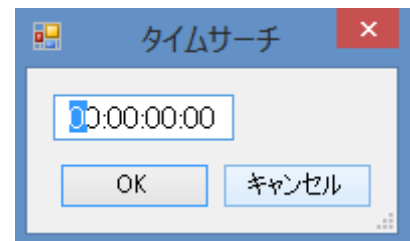
## ③ 比較原文表示エリア

- ◎翻訳字幕などを制作時に原文内容などを表示します。  
原文テキストは各字幕の編集テキストエリア下部にある「原文テキスト」に入力することで表示されます。

(※一括で各字幕の内容を原文テキストへ流し込む方法：参照 P53 「◎原文テキストへのコピーと移動」)

## ④ 再生時間表示エリア

- 現在の再生位置の時間が表示されます。
- タイムサーチ機能を備えています。
- タイム部分をクリックすると右図の入力ウィンドウが開きます。
- ジャンプしたいタイムを入れて「OK」ボタンを押すとその位置に瞬時に移動することができます。



## ⑤ シークバー

- 再生位置を表示します。
- スライダーを動かすことで、再生位置を移動することができます。



スライダー

## ⑥ 再生コントロールパネル

速

再生速度変更ボタン：メディアの再生速度を通常の 10 ～ 400%の間で変更できます。



再生／一時停止ボタン：映像や音声の再生と一時停止をします。



(再生中に、一時停止ボタンに切り替わります。)



停止ボタン：再生中の映像や音声を停止します。このボタンをクリックすると完全に停止し、映像や音声の先頭に戻ります。



コマ戻しボタン：映像や音声を 1 コマずつ戻します。



コマ送りボタン：映像や音声を 1 コマずつ送ります。

※ DVD や CD を再生時には、コマ送りボタンが以下のチャプターボタンに変わります。



チャプター戻しボタン：現在再生しているチャプターの前のチャプターに戻ります。



チャプター送りボタン：現在再生しているチャプターの次のチャプターに進みます。

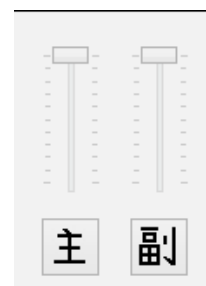
## ⑦ 調整パネル

字

字幕サイズ調整ボタン：表示する字幕の大きさを変更できます。



音量調整ボタン：おこ助で再生するメディアの音量を調整できます。  
スライダーを上下方向に動かすことで  
主音声と副音声それぞれの音量を調整できます。





## ⑦ 調整パネル

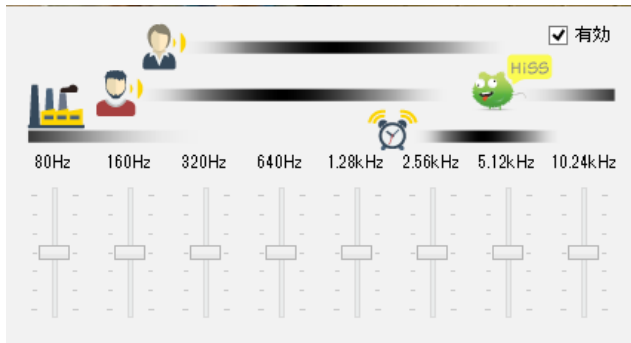


イコライザーボタン：音声の周波数を調整できます。

特定の音を強調したり減衰させることができます。

- ① ダイアログ右上の「有効」にチェックを入れます。
- ② 各スライダーとも中央位置（0dB）が通常の状態です。  
スライダーを上方向に動かすと、その周波数帯域の音が増幅されます。  
下方向に動かすと、その周波数帯域の音が減衰します。
- ③ 「有効」チェックをオンオフすることで音質の変化を確認できます。
- ④ それぞれの音のもつ周波数帯域に関しては、下の一覧または、  
ウィンドウ内のダイアグラムを参考にしてください。

※変更した周波数を初期値に戻す場合、ダイアログ上で右クリックをして「リセット」します。



吹かれノイズ・ハム雑音	20 ~ 100Hz
工場の稼働騒音	100Hz 近辺
壁共振	100Hz ~ 400Hz
男声	100Hz ~ 1.5KHz
女声	200Hz ~ 2KHz
サ行パ行強調	1KHz ~ 3KHz
不愉快な金属音	2KHz ~ 5KHz
ヒスノイズ	5KHz ~ 18KHz



映像サイズ調整ボタン：環境設定で字幕の表示を「周囲に表示」に設定している場合に使用できます。

ボタンを押すと表示されるスライダーを動かすことで映像の表示サイズを変更できます。「映像を重ねて表示」に設定している場合は、映像が常にウィンドウのサイズで表示されるため、このボタンは操作できません。

## ⑧ 音声波形エリア

読み込んだメディアの音声波形を表示します。

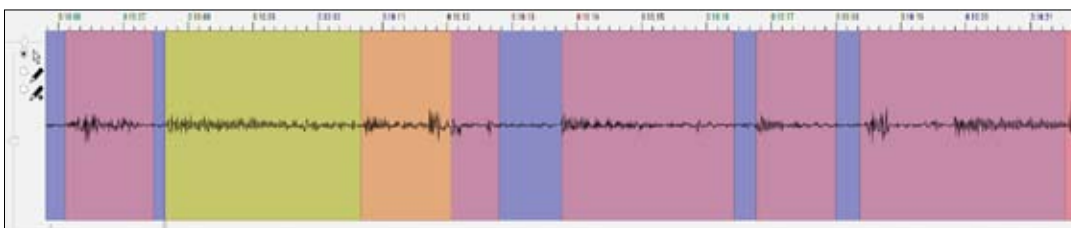
編集・調整エリアと同期し、音声波形上でもタイミングの調整や字幕の追加などが行えます。

■字幕が存在する部分はピンク色になります。

■選択した字幕は黄色になります。

■同じタイミングに2つ以上の字幕重なっている部分は、濃いピンク色になります。

(重なっている字幕のどちらかを選択していると、重なる部分はオレンジ色になります。)



### ●音声波形字幕編集ツール●

#### ※タイミング書きツール

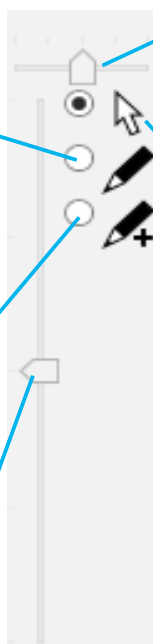
選択した字幕のタイミングを自由に書き変更することができます。

イン点にしたい部分からアウト点にしたい部分をドラッグすることでタイムが入力されます。

#### ※空バコ作成ツール

新しい字幕を追加したい箇所をドラッグすると、そのタイムに新しい空のハコ(字幕)が追加されます。

波形の大きさの倍率を変更  
できます。



波形の時間軸方向の倍率を  
変更できます。

#### ※選択ツール

字幕を選択します。

選択された字幕は波形上で黄色に変化します。ダブルクリックすることで、その字幕のテキスト編集がアクティブになり、内容の編集が行えます。

また、波形上で字幕のイン点、アウト点の位置を選択することで、タイム調整が可能になります。(参照 P38)

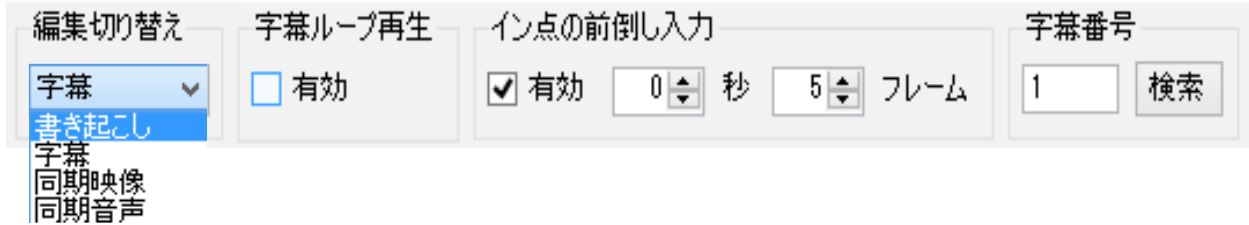
#### ※タイムスライドツール (◀▶)

選択ツールを選んだ状態で波形上の字幕を長押しするとカーソルが変化します。ドラッグすることで字幕の移動ができます。

※字幕編集ツールは波形エリア上の右クリックで表示されるダイアログの「ドラッグモード切り替え」からも変更できます。



## ⑨ 編集・調整エリア



※エリア上部のメニューバー「編集切り替え」から行程を選び各作用エリアに移動します。

### 【編集切り替え】

- 書き起こし：メディアを再生しながらの文字起こしに使用します。  
書き起こしたテキストを利用して字幕を作成できます。
- 字幕：映像に字幕を表示させるための設定と編集を行えます。
- 同期映像：メディアに対し別の映像をシンクロさせる設定を行うことができます。
- 同期音声：メディアに対し別の音声ファイルをシンクロさせる設定を行うことができます。

### 【字幕ループ再生】

「有効」にチェックを入れると、選択した字幕部分が繰り返し再生されます。

### 【イン点の前倒し入力】

「有効」にチェックを入れて希望する数値を設定すると、再生しながらスポットティングを行う際に、指定の数値分を前倒しにしてタイムが入力されます。

### 【字幕番号】

検索したい字幕番号を入力すると、瞬時にその字幕へ移動することができます。

## ⑩ テキスト編集エリア

各字幕テキストの編集を行います。

テキストの内容、字幕の表示位置、ルビ、斜体、色付加、ダーク、組文字の調整などを行います。

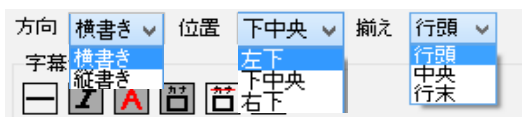
編集した内容を最終的に確定し反映、又は、キャンセルするボタンです。

エリアを拡大し、縦字幕全体が表示できます。







エリアを起動中は青枠が表示されます。編集の確定やキャンセルをすると青枠が解除されます。

全体の文字数と各行ごとの文字数、また許容の文字数を確認できます。

### ●字幕スタイル編集ツール●



配置の設定：字幕の表示位置を調整します。…P49~52

-  ダーク：行末に用います。字幕がやむを得ず2枚以上に分かれてしまう際に、文章が続いていることを示す記号として挿入します。……………P46
-  斜体：文字を斜体にして表示します。……………P46
-  文字色：文字に色を付加します。……………P47
-  ルビ：漢字などに、ふりがなを付加できます。……………P48
-  組文字：縦書きの字幕にした場合に縦並びでは見にくい文字を部分的に横並びにします。…P48
-  スタイル編集の全解除：一つの字幕の編集したスタイルを一括で全て解除します。……………P48

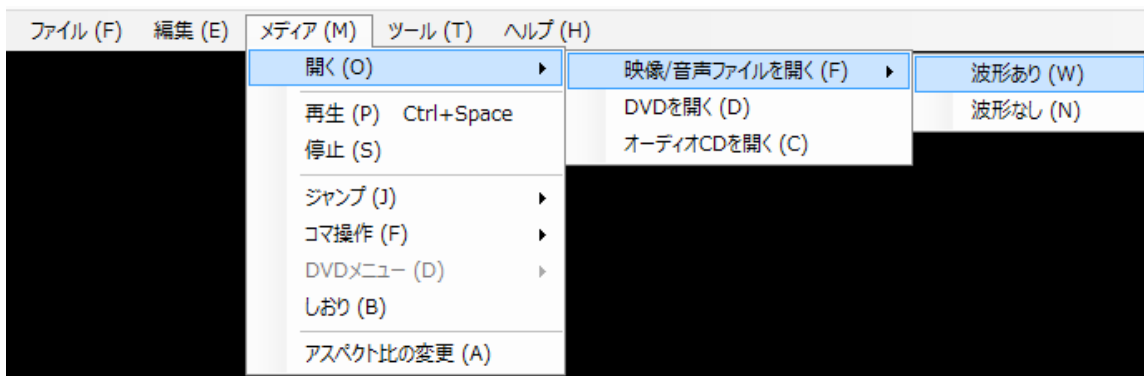
## 第4章 基本の使い方

### 1、映像や音声の起動と操作方法

#### 1-1 メディアを開く

「メディア」→「開く」→「映像、音声ファイルを開く」→「波形あり／波形なし」  
どちらかを選択し、映像ファイルを指定して「開く」をクリック。

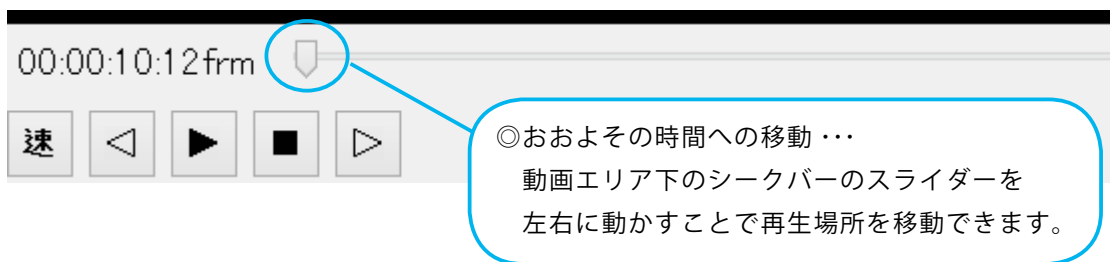
- ※ 「波形あり」を選択した場合、画面の一番下に音声波形が生成されます。
- ※ 「DVDを開く」からDVDビデオを開いた場合、波形を表示することはできません。
- ※ 読み込み完了後に動画エリア下にある再生ボタンをクリックすると映像が表示されます。



#### 1-2 メディアの再生と停止

①再生コントロールパネルの【再生】【一時停止】【停止】ボタンで操作

※メディアの再生中は【再生】ボタンが【一時停止】ボタンに変化します。



②キーボードの Ctrl+Space キーで再生と一時停止

Ctrl+Space キー



### 1-3 コマ送り／戻し

①再生コントロールパネルのコマ送りボタンで操作



②キーボードの不等号キーを使用する。

コマ送り：Ctrl + 【>】キー / コマ戻し：Ctrl + 【<】キー



### 1-4 5秒送り／戻し

※秒数の設定は「ツール」→「環境設定」→「早戻し/スキップの単位」で変更ができます。  
デフォルトは5秒で設定しております。

5秒戻し：Ctrl + B

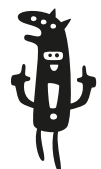


5秒送る：Ctrl + N



※字幕のごとの頭出し、おしり出しの方法は P34 をご参照ください。

※字幕のループ再生（1つの字幕を繰り返し再生）方法は P20 をご参照ください。

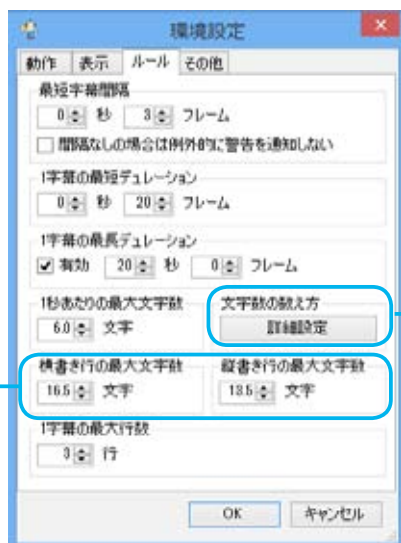
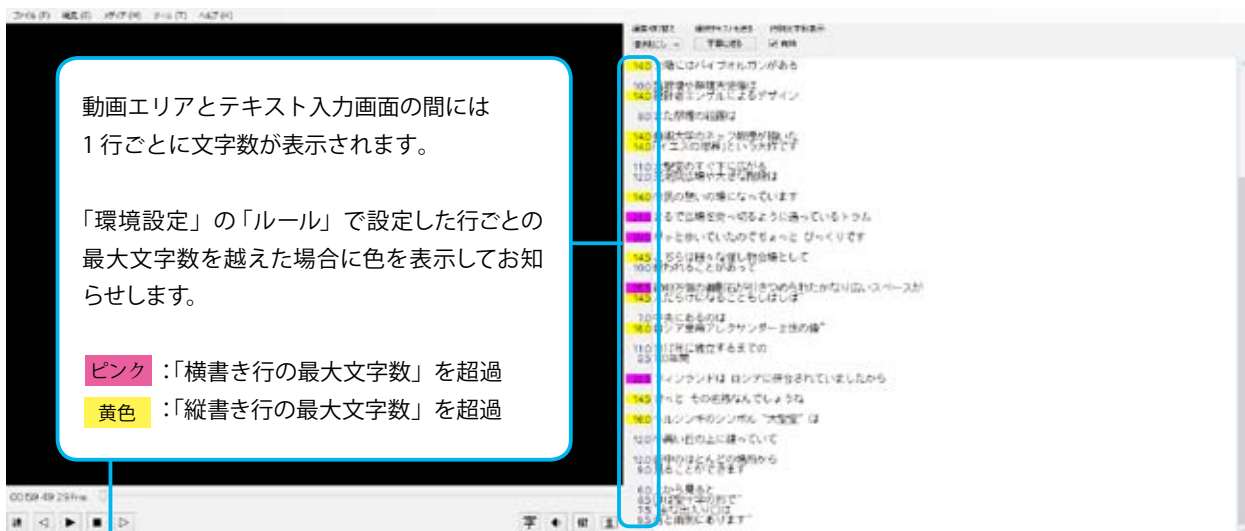


## 2、書き起こし編集



### 2-1 テキストの作成

編集・調整エリアの左上のメニュー「編集の切り替え」から「書き起こし」を選択します。  
テキスト入力画面に変わり、映像や音声を再生しながら文字が入力できます。  
また、他のデータからテキストをコピーして貼り付けることもできます。



文字の数は「ツール」の「環境設定」より  
「ルール」の「文字数の数え方」で変更がで  
きます。

デフォルトでは通常使用する全角文字が「1」  
半角文字を「0.5」で設定されています。

カウントしたい文字やカウントする数の変更が  
必要なときはここで設定しておきましょう。

## 2-2 作成テキストを字幕に移動（書き起こし編集の終了）

入力したテキストを字幕に流し込む場合には字幕に移動したい範囲を選択し「字幕に送る」ボタンを押します。選択した部分のテキストが字幕編集に反映されます。

- ※書き起こし編集のテキストは、削除しないかぎり、そのまま保存されます。
- ※削除する場合には削除したいテキストを選択して【Delete】キーで削除します。
- ※テキストを削除せず入力する場合には前回入力し字幕に送ったテキストの下に続けて入力します。  
字幕に送る場合は、追加入力した部分のみを選択し、「字幕に送る」ボタンを押します。
- ※テープ起こし作業などで、1行に大量の文字を入力する必要がある場合には、「行別文字数表示」を無効にすると、動作速度が改善される場合があります。



- ※テキストは空行で仕切ること、個別の字幕（ハコ）として認識されます。
- （注）空行で仕切らない場合、下記のように、すべての内容が1つの字幕（ハコ）に集約されます。





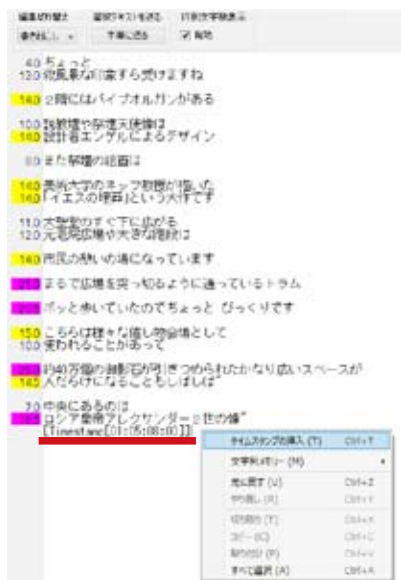
## 2-3 タイムスタンプ機能

書き起こしを途中で中断する際などに、再生位置のタイムをメモとして入力することができます。

- ①タイムをメモしておきたい再生位置でメディアを一時停止します。
- ②書き起こし編集エリアでタイムスタンプを挿入する位置にカーソルを置きます。
- ③右クリックでダイアログを開き、「タイムスタンプの挿入」を選択します。
- ④下記の図のようにメディアの一時停止位置のタイムが挿入されます。

※再開時に、このタイムを再生時間表示エリアに打ち込むと瞬時に再生位置に移動できます。

※タイムスタンプはテキストを字幕へ送る際に字幕テキストには入力されませんので、字幕へ送る際に削除する必要はありません。



## 2-4 文字列メモリー

よく使用する文字列を5つまで登録し、その文字列をすぐに挿入することができます。

書き起こし編集エリアで登録しておきたい文字列をマウスドラッグし、右クリックでメニューを開きます。「文字列メモリー」を選択して「選択文字列を登録」を押します。

登録した文字列を挿入する際は、「文字列メモリー」から該当する文字列を選択し「挿入」を押します。

※文字列メモリーは他にも使用方法があります。(参照 P7)

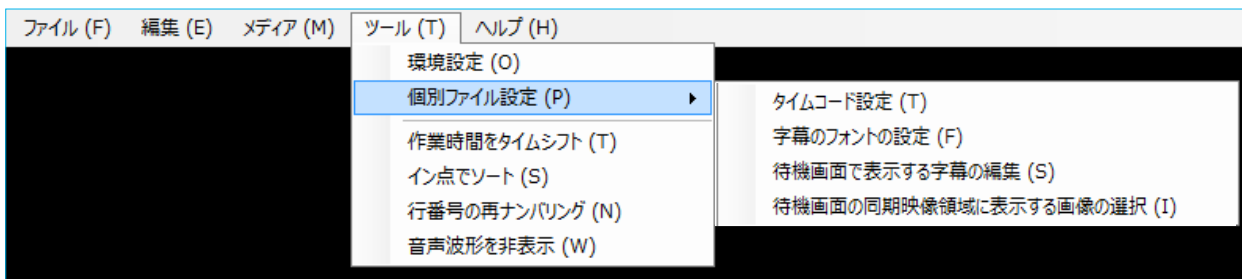


### 3、字幕編集 ～タイムの編集～

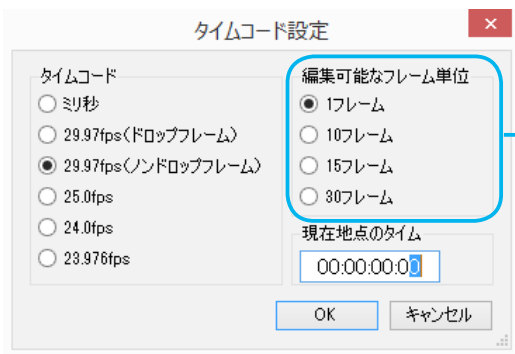
- ①編集・調整エリア上部のメニューバーより「編集の切り替え」で「字幕」を選択します。
- ②書き起こしで作成したテキストを使用する場合は、書き起こし編集で作成したテキストを選択し「字幕へ送る」を選択すると字幕編集に移動します。（テキストの送り方：参照 P25）

#### 3-1 タイムコードの設定

ms（ミリ秒）、24frm（フレーム）、25frm、30frm（ドロップ／ノンドロップ）に対応しています。  
（映像のタイムコードに対応させてメディアを扱う必要がある場合には必ず設定します。）



- ①メディアを読み込み、一旦、再生し、メディアが読み込まれていることを確認します。
- ②シークバーやコマ送り／コマ戻しボタンを利用し、動画を設定したい位置に合わせます。
- ③タイムコードを設定したい位置で、「ツール」→「個別ファイル設定」→「タイムコード設定」を選択し、下記のダイアログを開きます。
- ④仕様に合わせて、該当する「タイムコード」や「編集可能なフレーム単位」にチェックをし、動画上の「現在地点のタイム」に合わせたタイムコード値を入力し「OK」ボタンを選択します。



「編集可能なフレーム単位」は通常は1フレームに設定します。用途によっては変更すると便利な場合があります。

「編集可能なフレーム単位」

- ・10 フレームは 1/3 秒単位
- ・15 フレームは 1/2 秒単位
- ・30 フレームは 1 秒単位

※「タイムコード」を 23.976fps に設定した場合、表示される数値が変わります。

### 3-2 タイミングの設定 ～スポットティング（字幕を表示する時間を決める）～

行として並んでいる各字幕にイン点（表示の始まり）とアウト点（表示の終了）を設定します。メディアを再生しながら各テキストの内容と音声に合わせてタイミングをとっていきます。

	Ta	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	■	巡り合わせによってはVNは
2	0					■	中に入ってみました
3	0					■	内部は1300人を収容できる
4	0					■	ねえ…
5	0					■	たいへんシンプルでVN飾り
6	0					■	ちょっとVN殺風景な印象が
7	0					■	2階にはパイプオルガンが
8	0					■	説教壇や祭壇天使像はVN話
9	0					■	また祭壇の絵画は

※編集・調整エリアでタイムを設定したい字幕のセルを選択します。  
※青くなっているセルが選択されています。

◎選択セルの移動 マウスで直接クリックするか、キーボードの左右矢印キーで行います。



#### スポットティングの方法① ～キーボードを使用する方法～

##### ◆イン点の設定

まず、タイムを入力したい字幕行のイン点セルを選択しておきます。映像や音声を再生し、字幕を表示させたい位置を確認します。再生中の音声とテキストが一致するタイミングでキーボードの【I】キーを押します。

##### 【I】キー



## ◆アウト点の設定

タイムを入力したい字幕行のアウト点セルを選択しておきます。  
映像や音声を再生し、位置を確認します。再生中の音声が終わり、  
テキスト（字幕表示を終了させたい位置）が一致するタイミングでキーボードの【O】キーを押します。

### 【O】キー



※スポッティングは映像や音声を再生したまま設定をすることができます。  
イン点を入力後、自動でセルの選択位置がアウト点のセルに移動しますので、  
再生した状態で【I】キー、【O】キーでそのまま連続してタイミングを入力することができます。

### ★便利な機能★ ～イン点前倒し入力機能～

#### イン点の前倒し入力

有効    0 秒    3 フレーム

エリア上部の「イン点の前倒し入力」を「有効」にし、前倒したい数値を設定しておきます。  
音声を聞いたと同時にキーを押した場合に発生するタイミングの遅れを軽減することができます。

再生中に【I】キーでイン点を設定する場合にのみ、設定した数値分前にシフトしたイン点が入力されます。

※コマ送りやポーズ状態では有効になっていても前倒し補正されません。





## ◎タイミングの修正

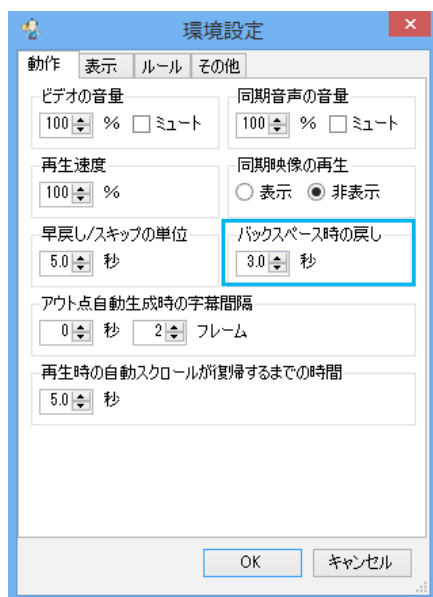
直前に入力したタイムを入れ直したいときに、【Backspace】キーを利用することで直前に入力したタイムを消去しつつ、メディアが少し巻き戻されて再生され、メディアを止めずにタイミングの修正を行えるので便利です。

### Backspace キー




※映像や音声を戻したい秒数を最初に設定しておくことをおすすめします。

メニューバーの「ツール」→「環境設定」→「動作」の「バックスペース時の戻し」で設定します。

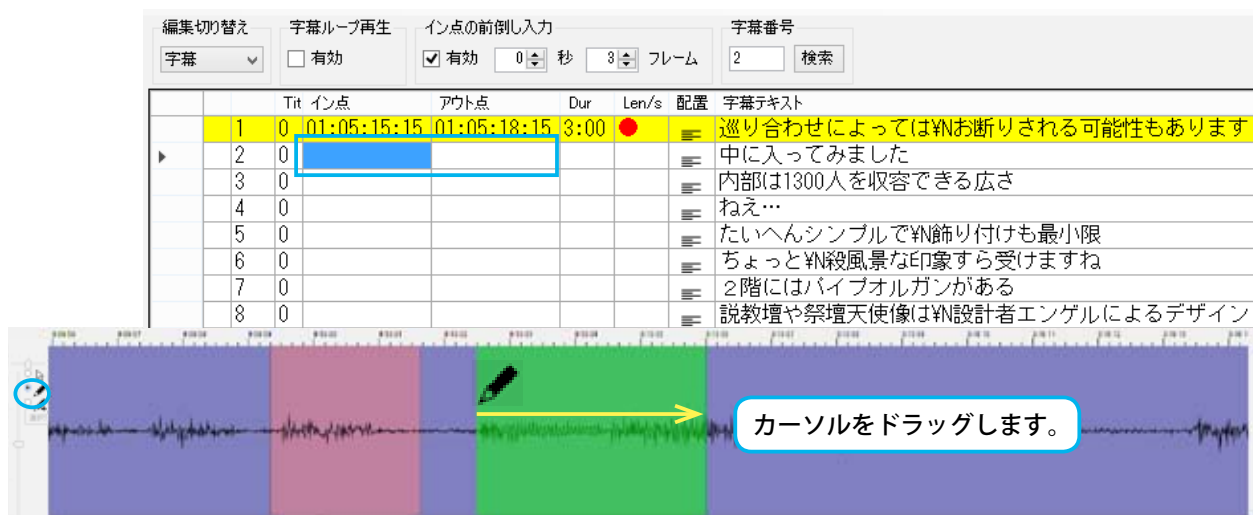


## スポッティングの方法② ～マウスを使用し音声波形エリアで設定する方法～

### ◆イン点、アウト点の設定

- ①タイムを入力したい字幕行のいずれかのセルを選択し、音声波形のエリア左側のメニューからタイミング上書きツール（アイコン ）を選択します。
- ②映像や音声を再生し、字幕を表示させたい位置を確認します。
- ③波形上で表示したい時間の始まりから終わりまでをドラッグするとを設定したいタイミングのイン点からアウト点までをマウスでドラッグするとイン点とアウト点が設定されます。

※イン点、アウト点を設定されるとカーソルが自動的に次の字幕に移動しますので、引き続き同じように、表示したい場所をマウスでドラッグしていきます。



編集切り替え 字幕ループ再生 イン点の前倒し入力 字幕番号  
字幕 有効  有効  0 秒 3 フレーム 2 検索

	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	≡	巡り合わせによっては <del>YN</del> お断りされる可能性もあります
2	0					≡	中に入ってみました
3	0					≡	内部は1300人を収容できる広さ
4	0					≡	ねえ…
5	0					≡	たいへんシンプルで <del>YN</del> 飾り付けも最小限
6	0					≡	ちょっと <del>YN</del> 殺風景な印象すら受けますね
7	0					≡	2階にはパイプオルガンがある
8	0					≡	説教壇や祭壇天使像は <del>YN</del> 設計者エンゲルによるデザイン

カーソルをドラッグします。




編集切り替え 字幕ループ再生 イン点の前倒し入力 字幕番号  
字幕 有効  有効  0 秒 3 フレーム 3 検索

	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	≡	巡り合わせによっては <del>YN</del> お断りされる可能性もあります
2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23		≡	中に入ってみました
3	0					≡	内部は1300人を収容できる広さ
4	0					≡	ねえ…
5	0					≡	たいへんシンプルで <del>YN</del> 飾り付けも最小限
6	0					≡	ちょっと <del>YN</del> 殺風景な印象すら受けますね
7	0					≡	2階にはパイプオルガンがある
8	0					≡	説教壇や祭壇天使像は <del>YN</del> 設計者エンゲルによるデザイン
9	0					≡	また祭壇

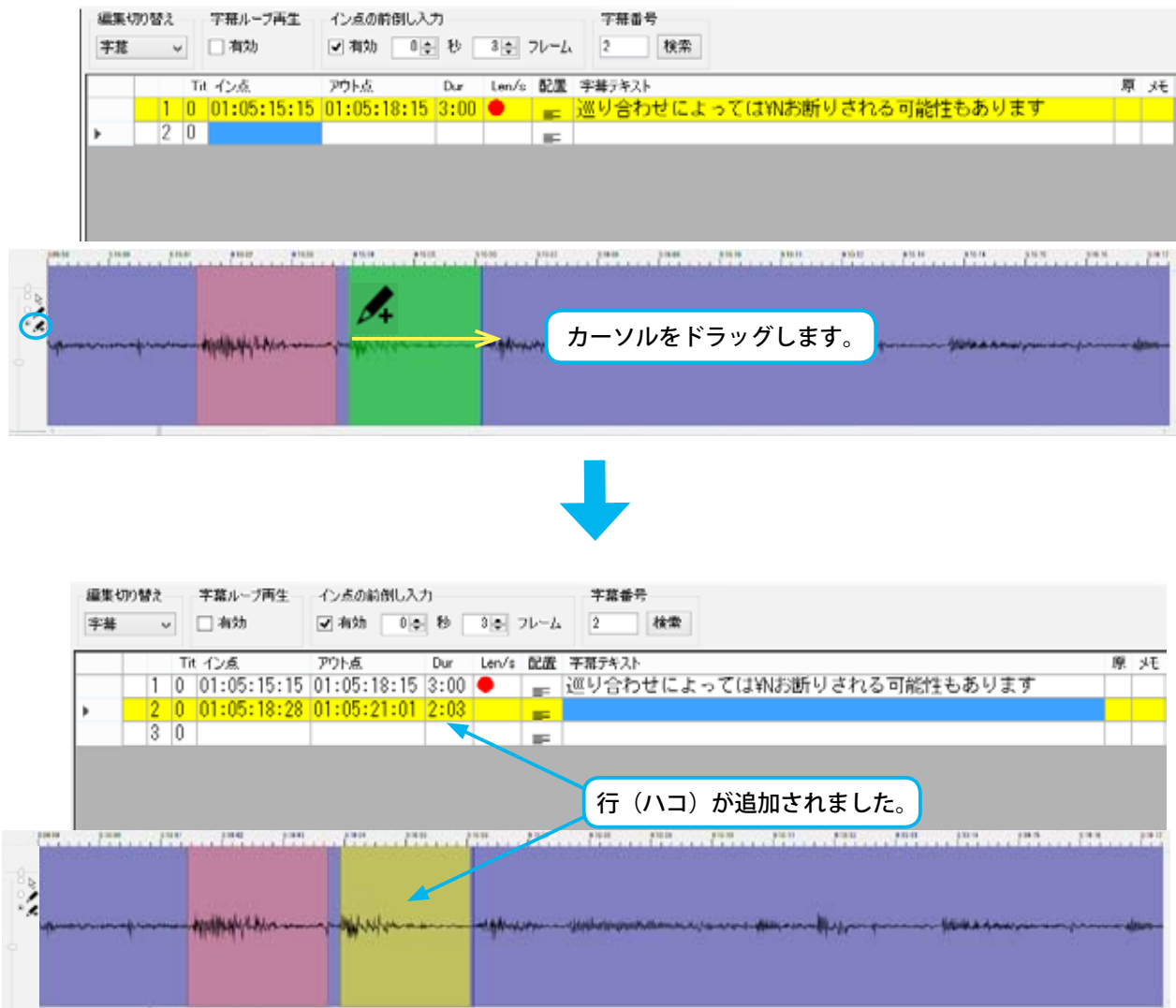
タイムが入力され、  
波形上にも表示されます。

## タイミングとテキスト入力を同時に進行する方法

テキストを先に作成せずに、字幕編集でタイミングのみのハコを先に作成していく方法。

音声波形エリアで空ハコ作成ツール（アイコンの  ）を選択します。  
映像や音声上の、字幕を表示させたいタイミング位置を確認します。  
音声波形上で表示させたい部分をマウスでドラッグします。

※タイムをとった後にテキストを入力したい場合は追加された行の字幕テキストセルに移動し、  
テキスト編集エリアを起動して、文字を入力します。（テキスト編集方法：参照 P44）



編集切り替え 字幕ループ再生 イン点の前倒し入力 字幕番号  
字幕 有効  有効  0 秒 3 フレーム 2 検索

	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト	原	メモ
▶	1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	巡り合わせによってはお断りされる可能性もあります		
	2	0							

カーソルをドラッグします。

行（ハコ）が追加されました。



## 選択行内（選択している字幕）の始まりと終わりへ瞬時に移動

選択している字幕のイン点やアウト点に瞬時に移動することができます。  
より厳密にイン点、アウト点を指定できるのでタイミングの微調整の際に便利です。

◎選択した字幕のイン点へ移動

### Ctrl + M



◎選択した字幕のアウト点へ移動

### Ctrl + Shift+M



## 3-3 タイミングの削除

入力したタイム情報を削除します。  
消去したいセルを選択し、【Delete】キーを押すとタイムが削除されます。

### Delete キー



### 3-4 タイミングの調整

既に設定したタイミングを微調整したり、新しくタイミングを設定し直すことができます。

#### タイミング調整方法① ～キーボードを使用する方法～

- ① タイミング情報を消さずに、既に入力されているタイムを少しずつ早めたり遅くする方法です。調整したい字幕のイン点やアウト点のセルを選択し、【Q】又は【W】キーで1フレームずつ入力時間を微調整できます。

**Q キー (0.033 秒 (1フレーム) 早める)**      **W キー (0.033 秒 (1フレーム) 遅める)**



※もう少しまとめて微調整したい場合

Q / W キー使用時にそれぞれ Shift キーを組み合わせると、0.3 秒 (10 フレーム) ずつ早めたり、遅めたり調整することができます。



- ② タイムを調整したい字幕のイン点やアウト点のセルを選択し、コマ送りで音声を探り、設定したい位置で【I】や【O】キーを押すとタイミングを上書き修正されます。



## タイミングを調整する方法② ～手入力で調整する～

編集・調整エリアで調整したいイン点やアウト点のセルをダブルクリックをすると「タイム直接入力」ダイアログが開きます。目的のタイムを入力し「OK」ボタンをクリック。又は、【Enter】キーで確定します。

編集切り替え 字幕  
字幕

字幕ループ再生  有効

イン点の前倒し入力  有効 0 秒 3 フレーム

字幕番号 3 検索


	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	≡	巡り合わせによってはお断りされる可能性もあ
2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23		≡	中に入ってみました
3	0					≡	内部は1300人を収容できる広さ
4	0					≡	ねえ…
5	0					≡	たいへんシンプルで飾り付けも最小限
6	0					≡	ちょっと殺風景な印象すら受けますね
7	0					≡	2階にはパイプオルガンがある
8	0					≡	説教壇や祭壇天使像は設計者エンゲルによるデ
9	0					≡	また祭壇の絵画は
10	0					≡	美術大学のネッフ教授が描いた「イエスの埋葬

タイムの直接入力

01:05:23:21

OK キャンセル

### タイミング調整方法③ ～マウスで書き直して調整する方法～

タイミング上書きツール（アイコンの ）を選択します。

タイミングを調整したい字幕行のいずれかのセルを選択し、音声波形上で表示させたい部分をドラッグすると、それに合わせたタイミングでイン点、アウト点が上書きされます。





	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト	原	メ
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●		巡り合わせによってはVNお断りされる可能性もあります		
2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23	●		中に入ってみました		
3	0	01:05:23:29	01:05:26:01	2:02	●		内部は1300人を収容できる広さ		
4	0	01:05:27:22	01:05:28:16	0:24	●		ねえ…		
5	0	01:05:29:29	01:05:32:03	2:04	●		たいへんシンプルでVN飾り付けも最小限		
6	0	01:05:32:08	01:05:34:08	2:00	●		ちょっとVN殺風景な印象すら受けますね		
7	0	01:05:34:10	01:05:36:01	1:21	●		2階にはパイプオルガンがある		
8	0	01:05:36:06	01:05:37:00	0:24	●		説教壇や祭壇天使像はVN設計者エンゲルによるデザイン		
9	0	01:05:37:04	01:05:38:13	1:09	●		また祭壇の絵画は		
10	0	01:05:38:17	01:05:40:14	1:27	●		美術大学のネッフ教授が描いたVN「イエスの埋葬」という大作		●
11	0	01:05:40:19	01:05:42:10	1:21	●		大聖堂のすぐ下に広がるVN元老院広場や大きな階段は		
12	0	01:05:42:21	01:05:48:05	3:14	●		市民の憩いの場になっています		
13	0				●		まるで広場を突っ切るようにVN通っているトラム		●

行、又は波形上で  
字幕を選択します。




	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト	原	メ
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●		巡り合わせによってはVNお断りされる可能性もあります		
2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23	●		中に入ってみました		
3	0	01:05:23:29	01:05:26:01	2:02	●		内部は1300人を収容できる広さ		
4	0	01:05:27:22	01:05:28:16	0:24	●		ねえ…		
5	0	01:05:29:29	01:05:32:03	2:04	●		たいへんシンプルでVN飾り付けも最小限		
6	0	01:05:32:08	01:05:34:08	2:00	●		ちょっとVN殺風景な印象すら受けますね		
7	0	01:05:34:10	01:05:36:01	1:21	●		2階にはパイプオルガンがある		
8	0	01:05:36:06	01:05:37:00	0:24	●		説教壇や祭壇天使像はVN設計者エンゲルによるデザイン		
9	0	01:05:37:04	01:05:38:13	1:09	●		また祭壇の絵画は		
10	0	01:05:38:17	01:05:40:14	1:27	●		美術大学のネッフ教授が描いたVN「イエスの埋葬」という大作		●
11	0	01:05:40:19	01:05:42:10	1:21	●		大聖堂のすぐ下に広がるVN元老院広場や大きな階段は		
12	0	01:05:46:16	01:05:49:05	2:19	●		市民の憩いの場になっています		
13	0				●		まるで広場を突っ切るようにVN通っているトラム		●

### タイミング調整方法③ ～マウスで微調整する方法～

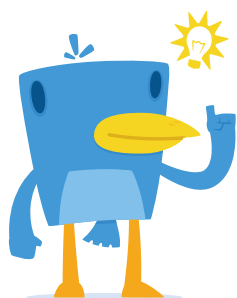
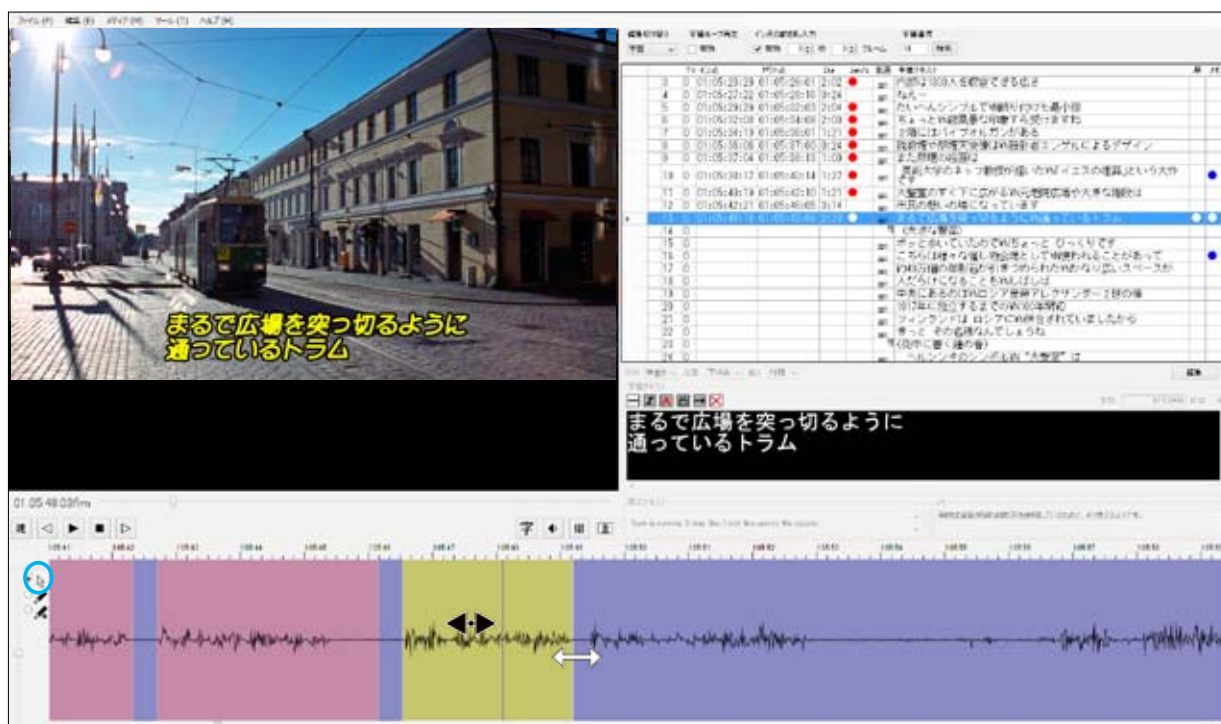
選択ツール（アイコン ）を選択し、タイミングを調整したい字幕を選択します。カーソルをイン点やアウト点付近に置くと白い矢印（アイコン ）に変化します。その状態でマウスドラッグするとイン点、アウト点を調整できます。




より厳密に調整する場合、カーソルをイン点やアウト点付近に移動し、白矢印に変わった地点でマウスクリックします。該当する字幕のタイミングセルが選択されますので、

【Q】【W】キーで1フレームずつ調整します。

又は、コマ送りで指定の位置までバーを移動させ、【I】キーや【O】キーを押すことで調整することもできます。

※デュレーションを変えずに字幕を移動する場合、選択ツールを選択し、移動したい字幕を選択します。字幕上でマウスの左ボタンを長押しすると、カーソルがタイムスライドツールに変化し、移動できます。



- カーソルが  の状態でドラッグすると字幕のデュレーションを変えずに移動します。
- カーソルが  の状態でイン点やアウト点をドラッグすると、イン点もしくはアウト点のみが移動します。
- カーソルが  の状態でイン点、アウト点をクリックすると、それぞれのセルが選択され【Q】【W】キーで調整します。

## 4、字幕編集 ～字幕内容(テキスト)の編集～

### 4-1 字幕の追加や削除、結合と分割

字幕行を増やす、減らす、あるいは1つの字幕を2つに分割したり、複数の字幕を結合することができます。

#### 編集・調整エリアで行う方法

編集・調整エリアの一番左側の列で編集したい字幕範囲の行をクリックし行全体を選択します。右クリックで編集したい項目を選択します。

	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト
1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	■	巡り合わせによってはVNお
2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:28	●	■	中に入ってみました
3	0	01:05:23:29	01:05:26:01	2:02	●	■	内部は1900人を収容できる。
4	0	01:05:27:22	01:05:28:16	0:24	●	■	ねえ...
5	0	01:05:29:29	01:05:32:03	2:04	●	■	たいへんシンプルでVN飾り
6	0	01:05:32:08	01:05:34:08	2:00	●	■	ちょっとVN装風景な印象す
7	0	01:05:34:10	01:05:36:01	1:21	●	■	2階にはバイブオルガンが
8	0	01:05:36:06	01:05:37:00	0:24	●	■	説教壇や祭壇天使像はVN装
9	0	01:05:37:04	01:05:38:13	1:09	●	■	また祭壇の絵画は
10	0	01:05:38:17	01:05:40:14	1:27	●	■	美術大学のネッブ教授が提

- ◎行の切り取り・・・ 切り取りたい字幕を選択して右クリックします。  
「行の切り取り」選択し字幕を切り取ることができます。
- ◎行のコピー・・・ コピーしたい字幕を選択して右クリックし、「行のコピー」を選択します。
- ◎コピー／切り取った行の挿入・・・ 上記の手順で字幕を切り取り、挿入したい付近の行を選択して右クリックします。「切り取った行の挿入」→「上に挿入」もしくは「下に挿入」を選択して挿入します。
- ◎行の挿入・・・ 行を追加したい位置の前後の字幕を選択して右クリックします。  
「行を挿入」→「上に挿入」もしくは「下に挿入」を選択すると新規の字幕行が挿入されます。
- ◎行の削除・・・ 削除したい字幕を選択します。右クリックで「行の削除」を選択するかもしくは【Delete】で削除できます。

- ◎字幕の結合・・・ 結合したい字幕行を2行以上選択して右クリックで「選択行を結合」を選択します。  
 結合した字幕のイン点は選択した上行の開始タイム、  
 アウト点は下行の終了タイムが反映されます。  
 また、テキスト内容は選択した上行の内容の下部に下行の内容が挿入されます。

10	0	01:05:38:17	01:05:40:14	1:27	●	美術大学のネッフ教授が描いた「イエスの埋葬」です
11	0	01:05:40:19	01:05:41:11	0:22	●	大聖堂のすぐ下に広がる
12	0	01:05:41:14	01:05:42:10	0:26	●	元老院広場や大きな階段は
				3:14		市民の憩いの場になっています
				2:20	●	まるで広場を突っ切るように通っているトラム
				3:12		(大きな警笛)
				1:17	●	ポッと歩いていたのでちょっとびっくりです
				1:24	●	こちらは様々な催し物会場として使われること
				1:11	●	約40万個の御影石が引きつめられたかなり広い
				1:12	●	人だらけになることもしばしば
				2:18	●	中央にあるのはロシア皇帝アレクサンダー2世
				1:15	●	1917年に独存するまでの100年間



10	0	01:05:38:17	01:05:40:14	1:27	●	美術大学のネッフ教授が描いた「イエスの埋葬」です
11	0	01:05:40:19	01:05:42:10	1:21	●	大聖堂のすぐ下に広がる元老院広場や大きな階段は
13	0	01:05:42:21	01:05:46:05	3:14		市民の憩いの場になっています
14	0	01:05:46:16	01:05:49:06	2:20	●	まるで広場を突っ切るように通っているトラム
15	0	01:05:49:14	01:05:52:26	3:12		(大きな警笛)
16	0	01:05:56:11	01:05:57:28	1:17	●	ポッと歩いていたのでちょっとびっくりです
17	0	01:05:58:01	01:05:59:25	1:24	●	こちらは様々な催し物会場として使われること
18	0	01:06:00:00	01:06:01:11	1:11	●	約40万個の御影石が引きつめられたかなり広い
19	0	01:06:01:16	01:06:02:28	1:12	●	人だらけになることもしばしば

方向 横書き 位置 下中央 揃え 行頭

字幕テキスト

大聖堂のすぐ下に広がる  
元老院広場や大きな階段は

- ◎字幕の分割・・・ 字幕行を選択し、分割したい位置でメディアを一時停止します。
- 右クリックでダイアログを開き、「選択行を再生位置で分割」を選択します。
- ①元のテキスト内容を両方の行に残す場合は「テキストを複製する」を選択します。
- ②2行字幕を各行ごとに分割したい場合は「最初の行末で分割する」を選択すると、1行目の改行位置で分割されます。
- ※字幕のデュレーションが短すぎる場合は分割することができません。

	1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	≡	巡り合わせによっては#Nの断りされる可能性もありま
	2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23		≡	中に入ってみました
	3	0	01:05:23:29	01:05:26:01	2:02	●	≡	内部は1300人を収容できる広さ
	4	0	01:05:28:02	01:05:32:24	4:22	●	≡	ちょっと殺風景な印象すら受けますね#N2階にはパイ
							≡	ンがある
							≡	説教壇や祭壇天使像は#N設計者エンゲルによる
							≡	美術大学のネッフ教授が描いた#N「イエスの埋
							≡	です
							≡	大聖堂のすぐ下に広がる#N元老院広場や大きな
							≡	市民の憩いの場になっています
							≡	まるで広場を突っ切るように#N通っているトラ
							≡	(大きな警笛)
							≡	いていたので#Nちょっとびっくりです
							≡	様々な催し物会場として#N使われるこ
							≡	約40万1個の御影石が引きつめられた#Nかなり広
							≡	人だん(+)にたスコレま#N(+) (+)



「テキストを複製する」を選択した場合


	1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	≡	巡り合わせによっては#Nの断りされる可能性もありま
	2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23		≡	中に入ってみました
	3	0	01:05:23:29	01:05:26:01	2:02	●	≡	内部は1300人を収容できる広さ
	4	0	01:05:28:02	01:05:31:04	3:02	●	≡	ちょっと殺風景な印象すら受けますね#N2階にはパイ
							≡	ンがある
	506	0	01:05:31:07	01:05:32:24	1:17	●	≡	ちょっと殺風景な印象すら受けますね#N2階にはパイ
							≡	ンがある
	5	0	01:05:36:06	01:05:38:13	2:07	●	≡	説教壇や祭壇天使像は#N設計者エンゲルによるデザ

「最初の行末で分割する」を選択した場合


	1	0	01:05:15:15	01:05:18:15	3:00	●	≡	巡り合わせによっては#Nお断りされる可能性もありま
	2	0	01:05:18:28	01:05:23:21	4:23		≡	中に入ってみました
	3	0	01:05:23:29	01:05:26:01	2:02	●	≡	内部は1300人を収容できる広さ
	4	0	01:05:28:02	01:05:31:01	2:29		≡	ちょっと殺風景な印象すら受けますね
	506	0	01:05:31:04	01:05:32:24	1:20	●	≡	2階にはパイプオルガンがある
	5	0	01:05:36:06	01:05:38:13	2:07	●	≡	説教壇や祭壇天使像は#N設計者エンゲルによるデザ

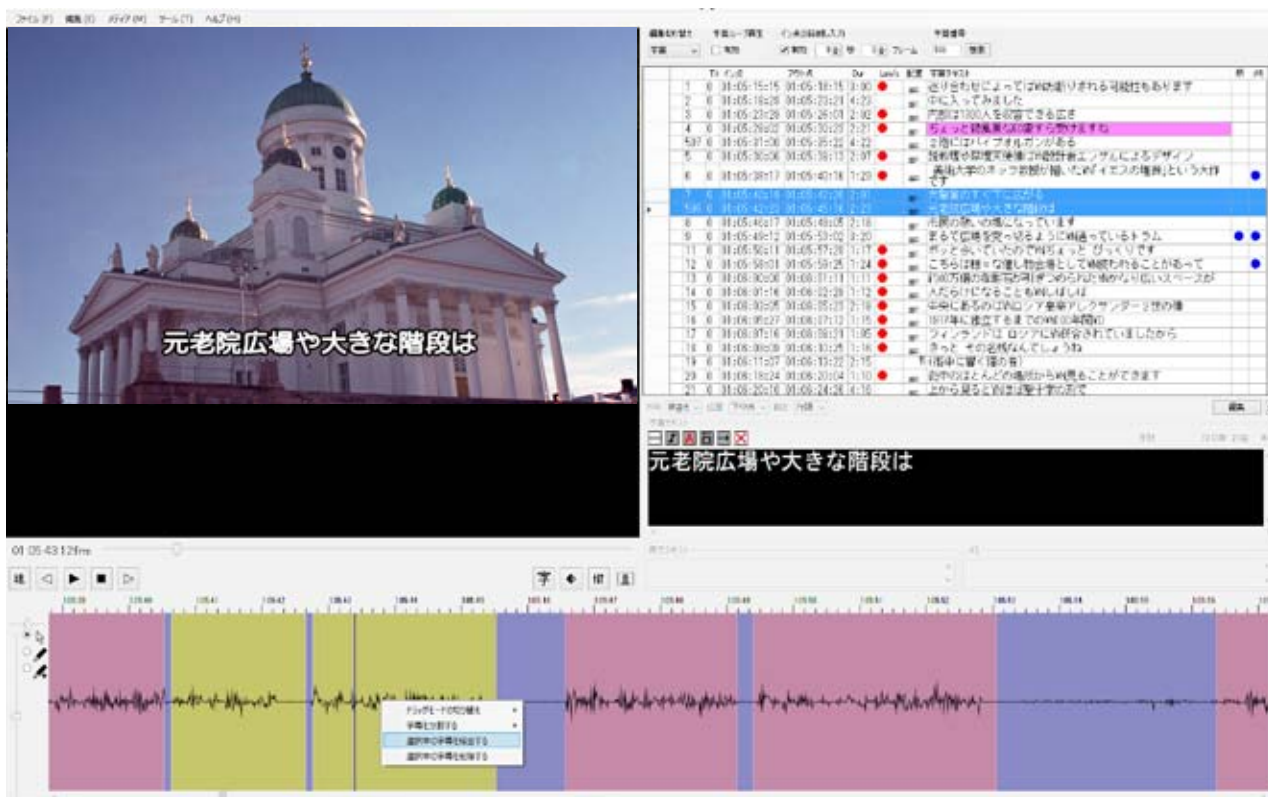


## 音声波形エリアで操作する方法

◎新規字幕の挿入・・・ 空バコ作成ツール  を選択し、音声波形エリアで新規で行（ハコ）を挿入したい位置をドラッグすると新しい行（ハコ）が挿入されます。（参照 P33）

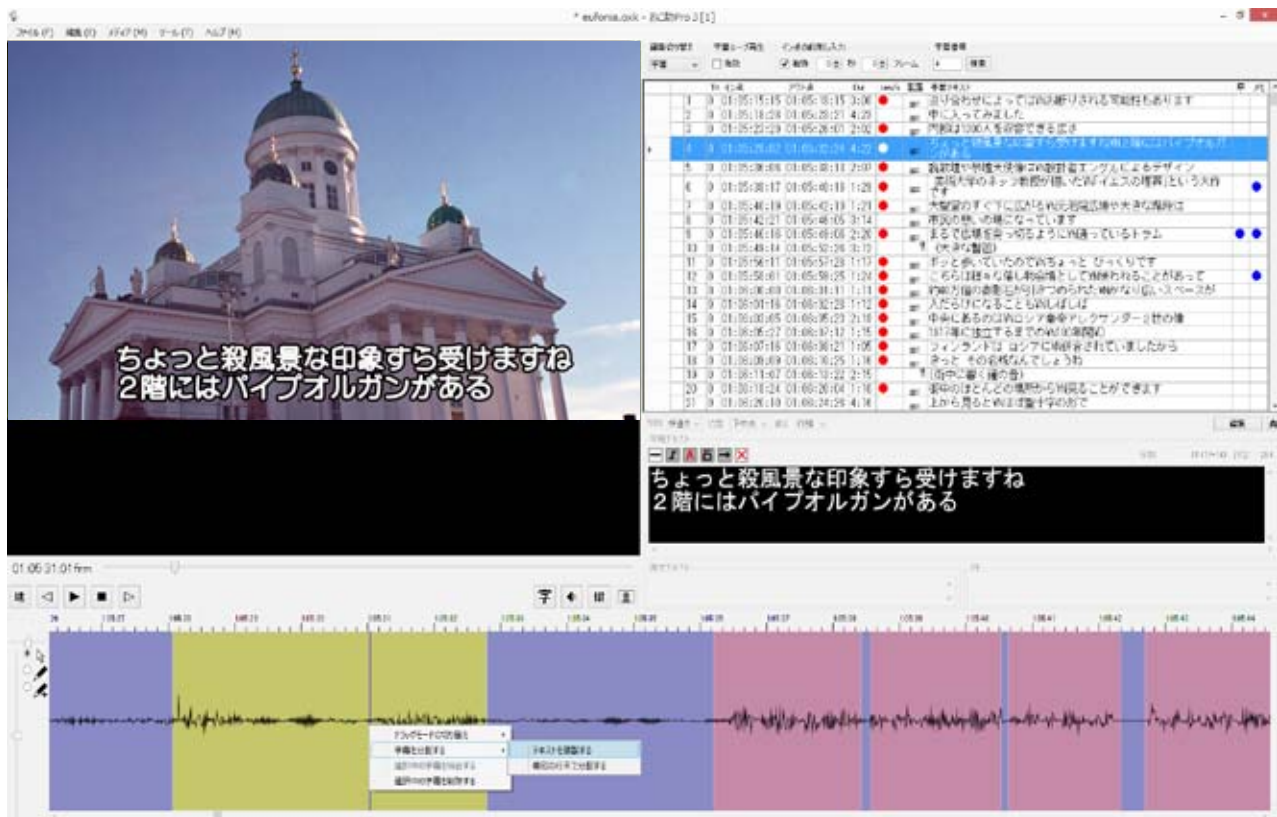
◎字幕の削除・・・ 選択ツール  を選択し、削除したい字幕を選び、【Delete】キーを押します。

◎字幕の結合・・・ 選択ツール  を選択し、結合したい字幕をドラッグして選択します。  
右クリックで「選択中の字幕を結合する」を選択します。

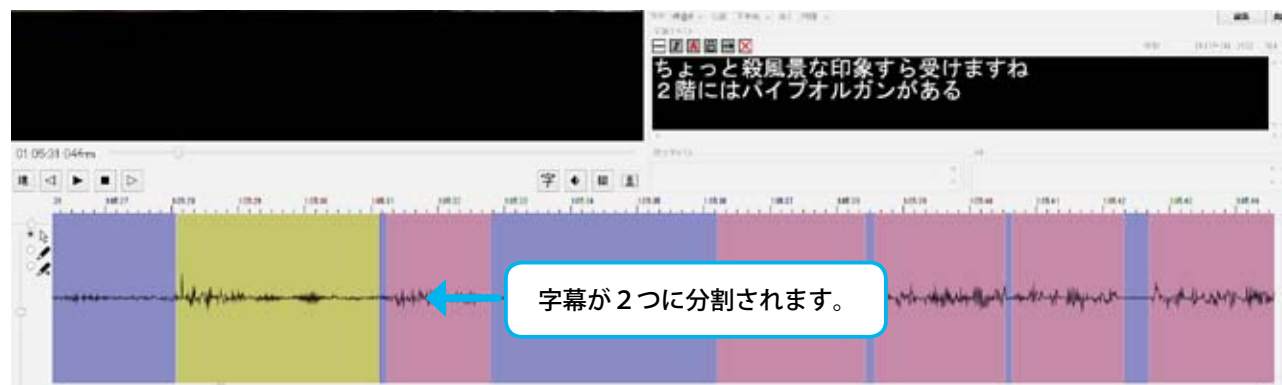


◎字幕の分割… 音声波形エリアで分割したい字幕を選択し、再生やコマ送りで分割したい位置を探ります。  
位置が決まったら右クリックでダイアログを開き、「字幕を分割する」を選び  
「テキストを複製する」もしくは「最初の行末で分割する」を選択します。

※字幕のデュレーションが短すぎる場合には分割することができません。



- ◎テキストを複製する…  
分割した先の字幕にも同じ内容を保ちます。
- ◎最初の行末で分割する…  
2行字幕の場合テキストを1行目の改行位置で区切って分割します。



## 4-2 字幕内容（テキスト）の編集と確定

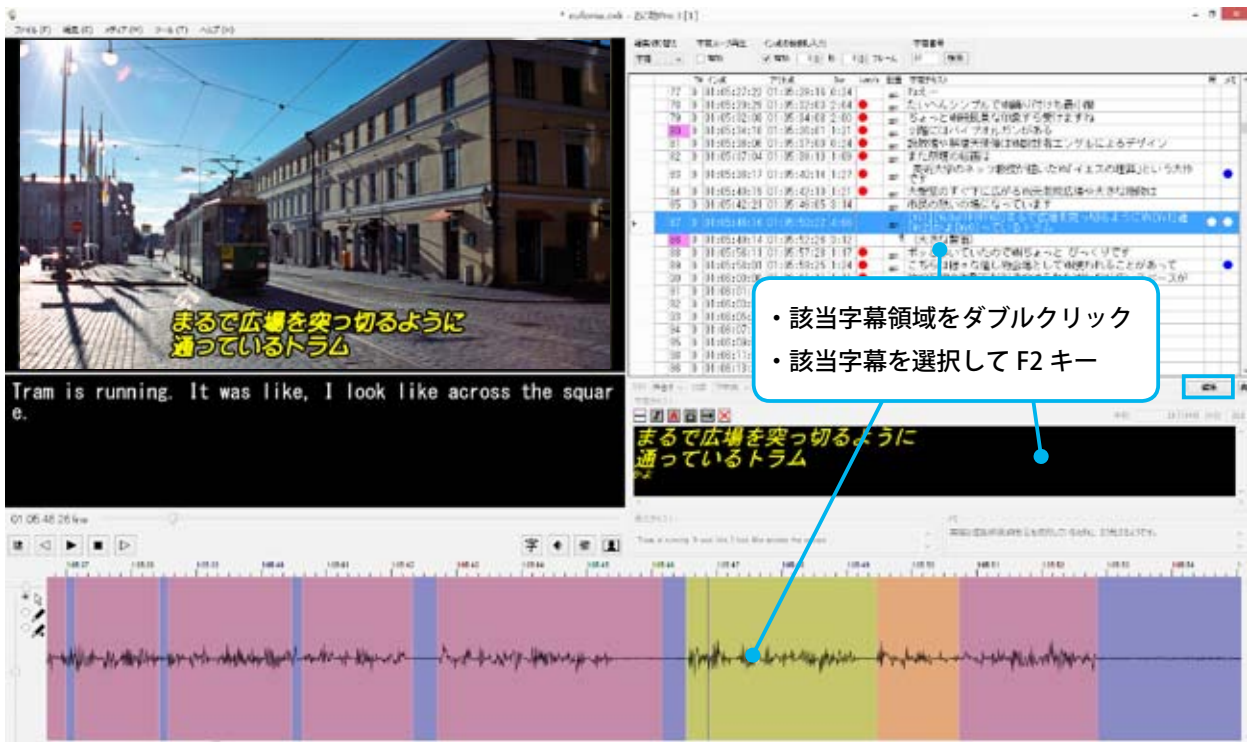
字幕テキストの作成や修正、字幕の色づけなどの文字装飾、字幕位置の設定を行うことができます。各字幕の編集はテキスト編集エリアで行います。

テキスト編集エリアの起動方法と編集の確定やキャンセル方法を紹介します。いくつかの方法がありますので、使いやすいと感じる方法をご利用ください。

### テキスト編集エリアへのアクセス

- ・編集したいテキストセルか音声波形エリアで該当字幕領域をダブルクリック
- ・編集したいテキストセルか音声波形エリアで該当字幕領域を選択し【F2】キー
- ・テキスト編集エリア内右上の【編集】ボタンを押す（編集中は「確定」ボタンに変わります）
- ・編集・調整エリアの字幕テキストセルを右クリックしてメニューを開き「セル値の編集」を選択
- ・テキスト編集エリアをダブルクリック（表示されている字幕の編集が行えます）

※テキスト編集が有効な状態ではウィンドウが青いボーダーで囲まれて表示されます。



### 【F2】キー（テキスト編集へのアクセラと編集確定）



## ◎編集を確定（編集内容を反映する）

編集した内容を確定します。

方法は4つ、やりやすいと感じるものをご利用ください。

### 確定方法

- テキスト編集エリア右上の【確定】ボタン
- Ctrl + Enter キー
- 【F2】キー
- 編集・調整エリアや音声波形エリアで他の字幕をクリック

### Ctrl+Enter キー



## ◎編集をキャンセル（編集内容を反映しない）

編集を行った内容を反映せずに、元の状態を保ちます。

方法は3つ、やりやすいと感じるものをご利用ください。

### キャンセル方法

- テキスト編集エリア右上の【キャンセル】ボタン
- Ctrl + Shift + Enter キー
- ESC キー

### ESC キー      Ctrl+Shift+Enter キー

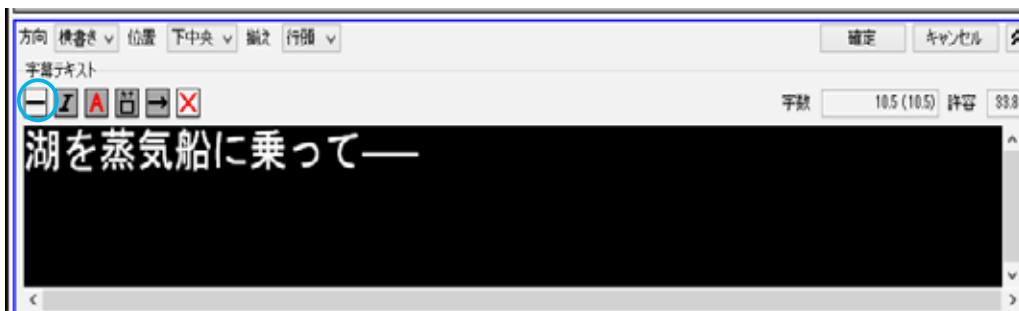


### 4-3 字幕内容（テキスト）の編集 ～文字装飾と位置設定～

それぞれの字幕のスタイル編集（文字装飾）と位置の設定についてご紹介します。  
これらの操作は前項でご紹介したテキスト編集エリアにアクセスした状態で行えます。

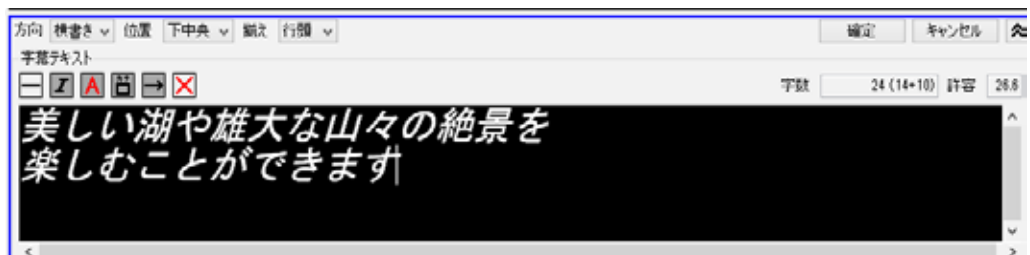
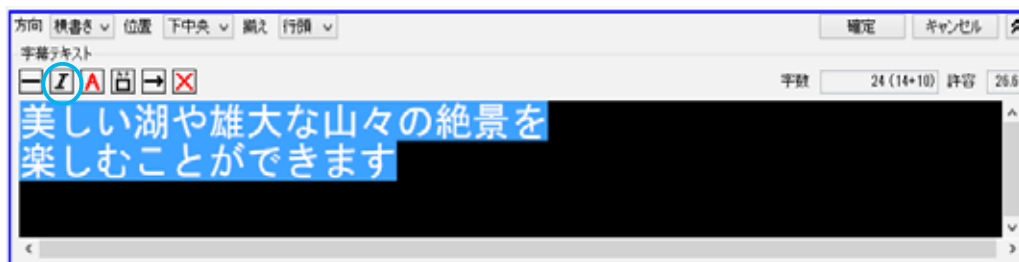
#### ◎ダークの設定と解除


挿入したい場所にカーソルを移動しダークアイコンを押します。  
解除する際は、追加された記号を直接削除します。



#### ◎斜体の設定と解除

斜体にしたい文字列をマウスドラッグで選択したあと、斜体アイコンをクリックします。  
斜体を解除する場合は、斜体を適用した文字列を選択し、斜体アイコンをクリックします。



◎文字色の設定と解除  (文字列に希望の色をつけることができます。)

色をつけたい文字列をマウスドラッグして選択し、色付けアイコンを選択します。

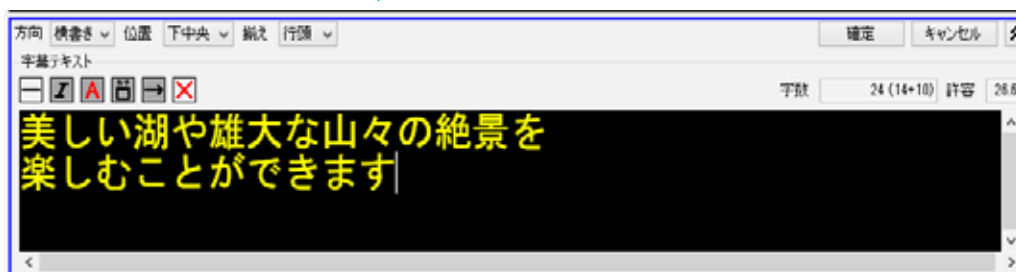
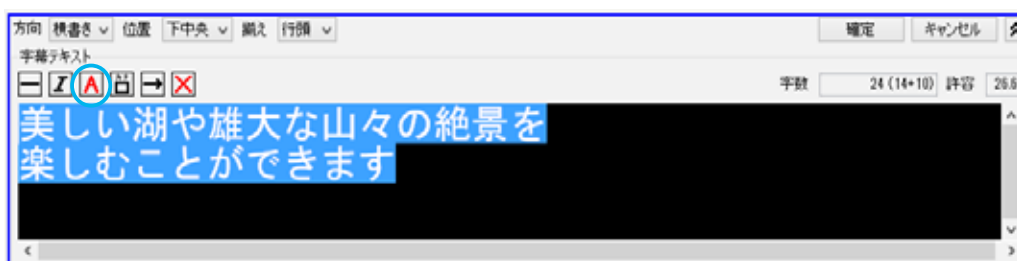
「色の設定」ダイアログ (図1) が開きますので、カラーパレットから色を選択し「OK」ボタンを押します。

※カラーパレットにない色は「色の作成」ボタンを押して開いたカラー表 (図2) で選びます。

又は、R・G・Bの数値を入力し色を指定することもできます。

※色の設定については、字幕フォーマットやファイル形式に依存するため、

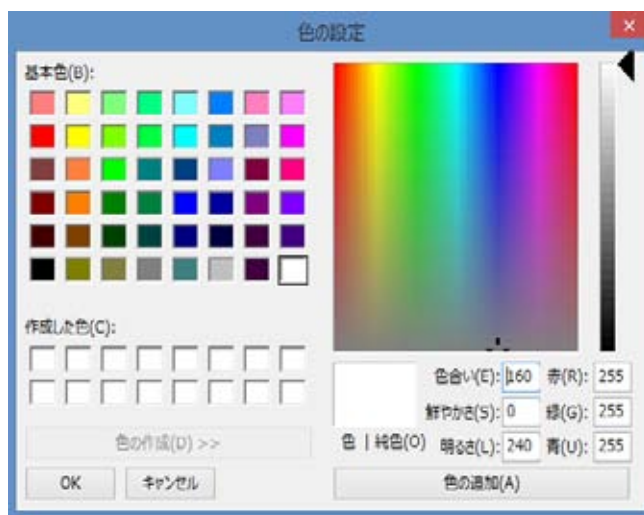
おこ助上で表示されていても、反映されない場合があります。




(図1)



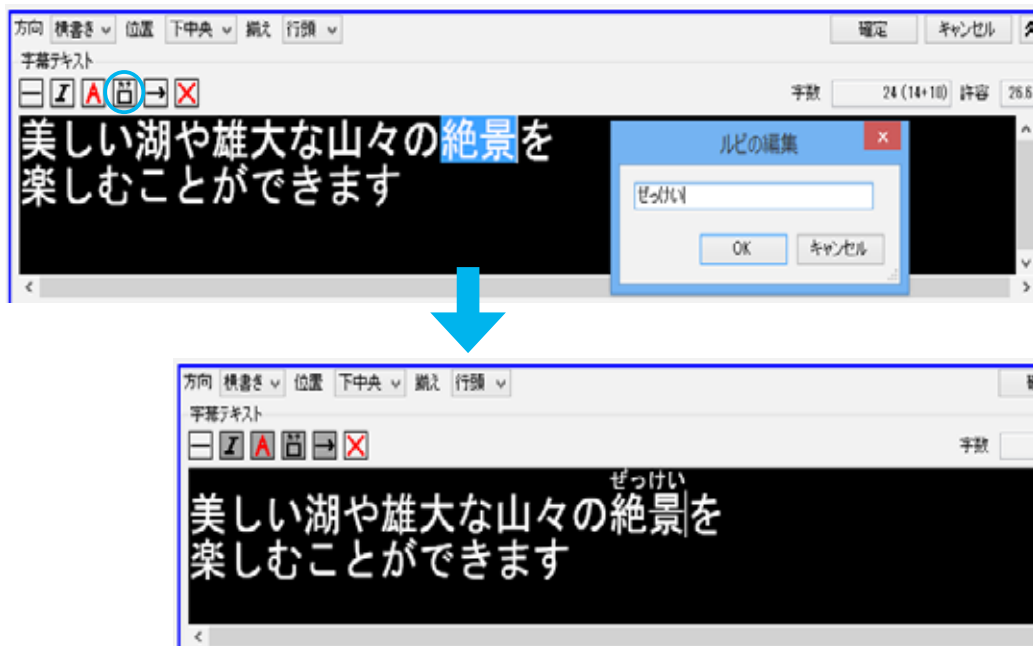
(図2)




◎ルビの設定と解除  (指定した文字列にルビ (ふりがな) を付加します。)

ルビをつけたい文字をマウスドラッグして選択し、ルビアイコンをクリックすると「ルビの入力」ダイアログが開きます。ルビ内容を入力し「OK」ボタンを押します。解除する場合は、ルビを付加した文字列を選択して同じアイコンをクリックします。入力欄を空にして、「OK」ボタンを押します。

※注意 ルビが付加されている文字列を正確に選択していないと解除のためのルビアイコンは有効になりません。

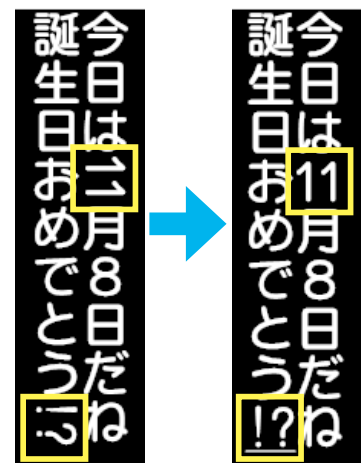



◎組文字の設定と解除 

縦表示に変更した場合、横向きのままになってしまう  
半角数字や記号を縦表示で見やすい状態に回転させます。

対象の文字をマウスドラッグして選択し、組文字アイコンをクリックします。

解除の場合も同じく、組文字設定を行ったときと同じ数字や記号を選択しアイコンをクリックします。



◎設定したスタイルをすべて一括解除 

その字幕内で設定した文字装飾を一括で解除できます。  
全解除アイコンを押すことで、斜体、色、ルビ、組文字が解除されます。  
ただし位置情報は解除されません。

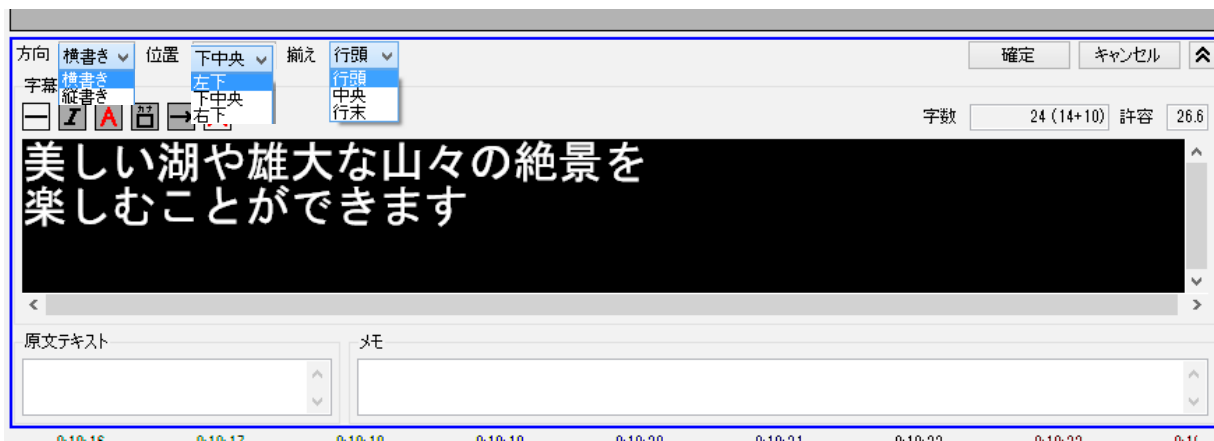
## ◎字幕位置の設定

字幕の表示位置や2行以上の字幕の文字揃えを設定することができます。  
デフォルトは「横書き・下中央・行頭」となります。

テキスト編集エリアの上部のメニューから「方向」「位置」「揃え」をそれぞれ設定し、編集を確定します。

※各字幕表示位置の参考図：P50~52

※複数の字幕位置を一括変更する場合、P53「複数字幕の一括編集」をご覧ください。



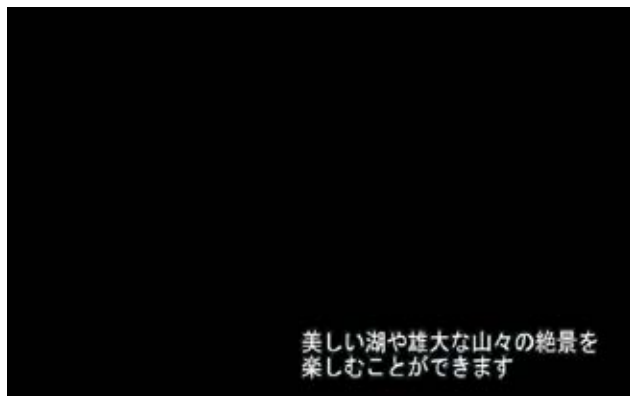


★字幕の表示位置設定図★

横書き／下中央／行頭



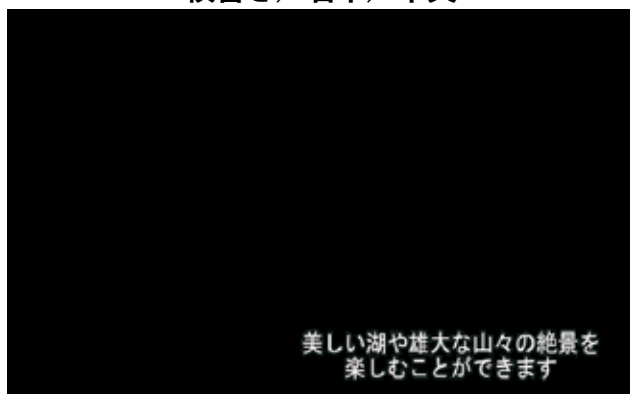
横書き／右下／行頭



横書き／下中央／中央



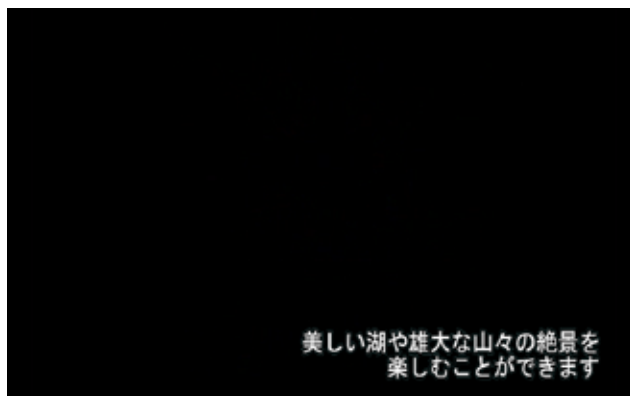
横書き／右下／中央



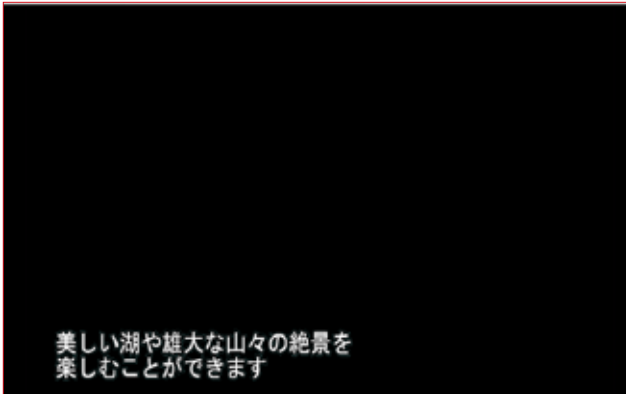
横書き／下中央／行末



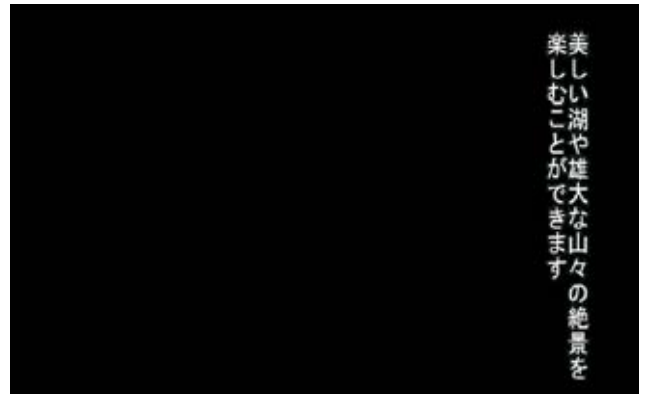
横書き／右下／行末



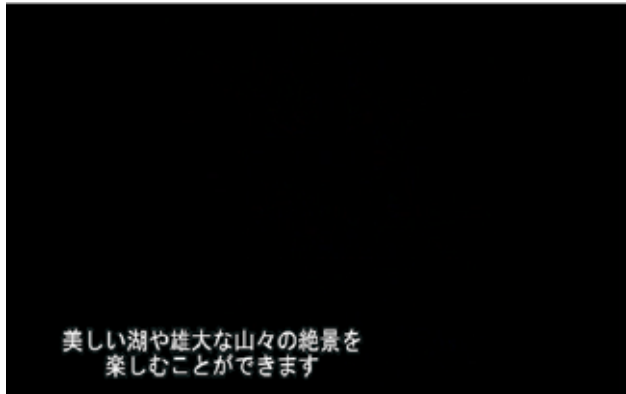
横書き／左下／行頭



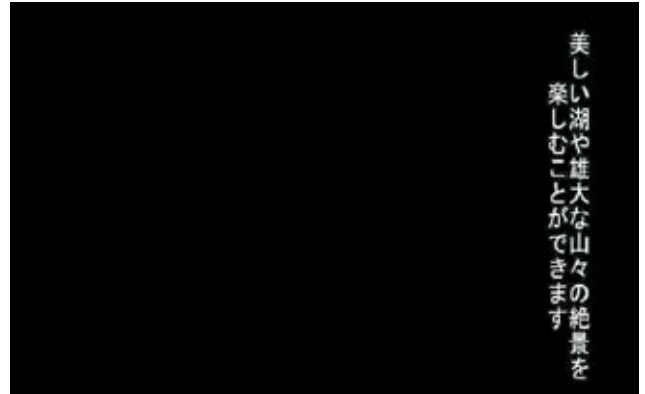
縦書き／右／行頭



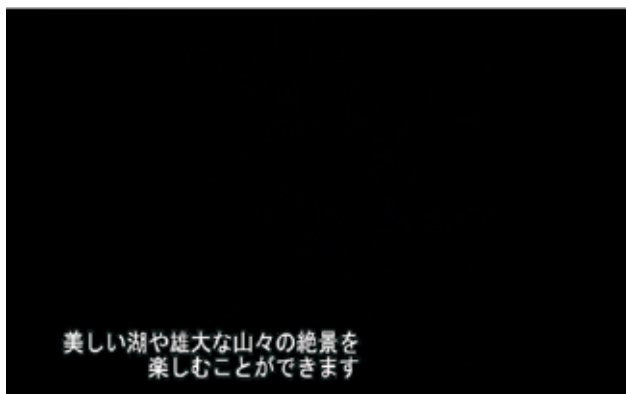
横書き／左下／中央



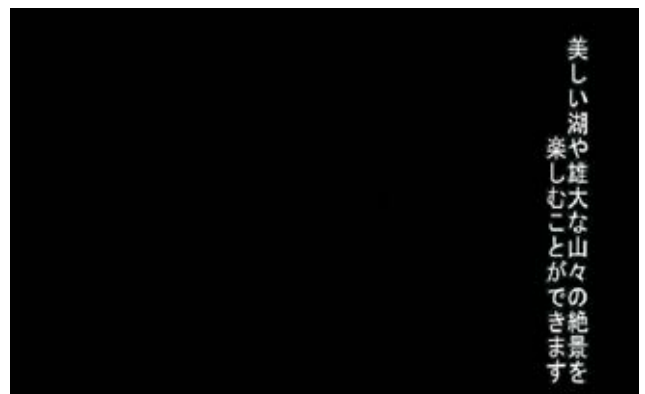
縦書き／右／中央



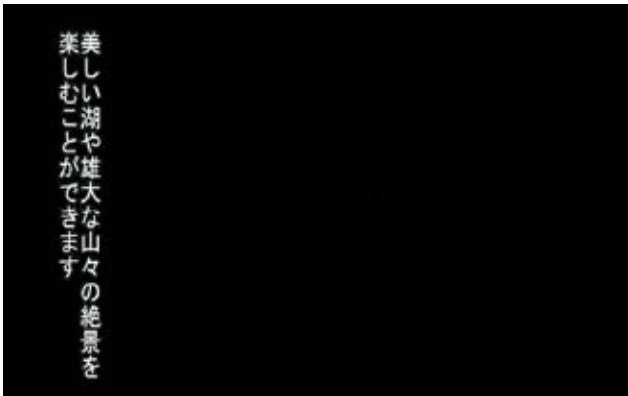
横書き／左下／行末



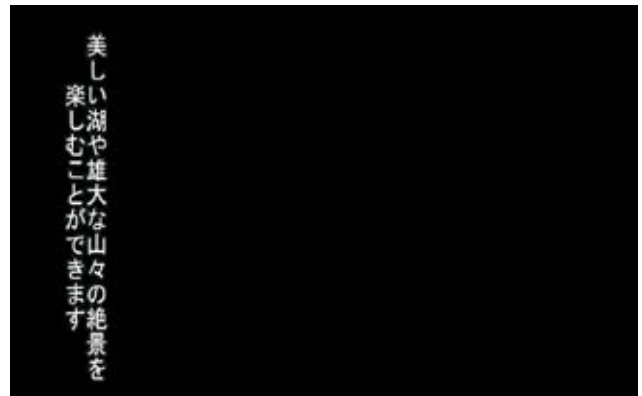
縦書き／右／行末



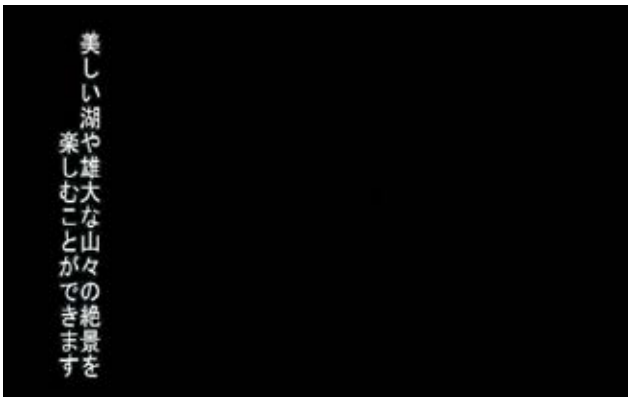
### 縦書き／左／行頭



### 縦書き／左／中央

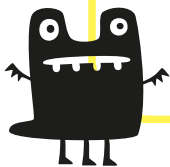


### 縦書き／左／行末



#### 注意！（おこ助から字幕をエクスポートする場合）

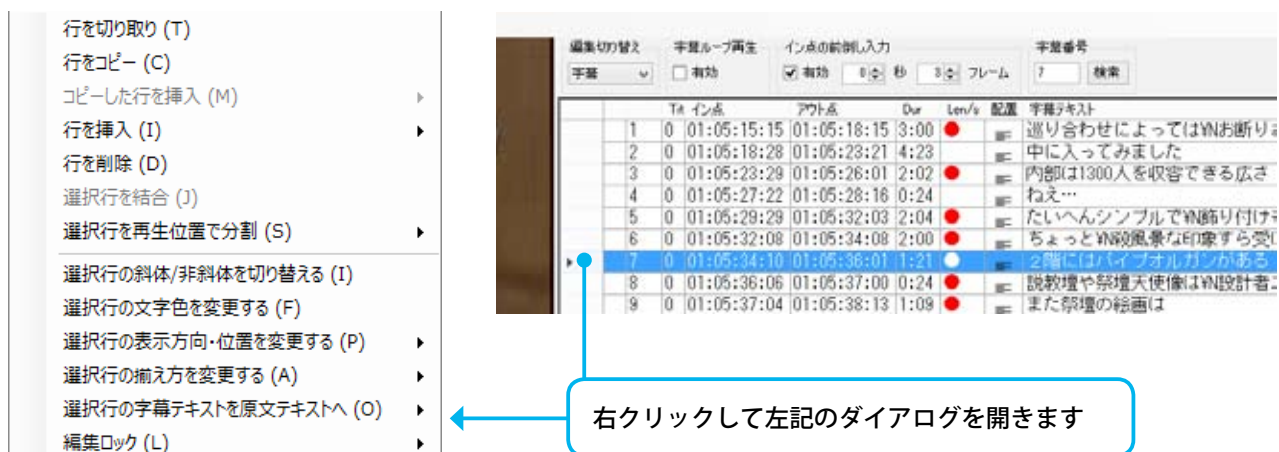
字幕の位置設定はファイルの形式に依存します。  
位置情報を持たないファイル形式（SRT、SAMI など）の場合  
おこ助での位置情報は反映されません。  
出力先の形式の特性をよく確認してから作成することをおすすめします。



## 4-4 複数字幕の一括編集

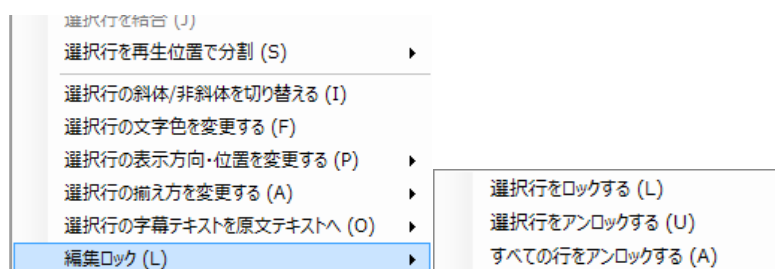
斜体、色、位置調整を行(ハコ)ごとに、編集を行います。  
字幕行を複数選択し、一括で編集を行うこともできます。

編集・調整エリアの一番左側の列で編集したい字幕範囲の行をマウスをクリックし行全体を選択します。  
その際、Shift や Ctrl キーを使用することで複数選択が可能です。  
選択した状態で右クリックし、メニューを表示させ 項目の中から行いたい編集内容を選択クリックします。



- ◎斜体 / 非斜体の一括変更・・・斜体にしたい字幕行を選択し、「選択行の斜体 / 非斜体を切り替える」を選択します。斜体を解除するときも同じ手順です。
- ◎文字色の一括設定・・・色を設定したい字幕行を選択し、「選択行の文字色を変更する」を選択します。
- ◎表示位置の一括設定・・・位置を調整したい字幕行を選択し、「選択行の表示方向・位置を変更する」を選択します。目的の表示位置をメニューから選択します。
- ◎文章の揃え位置の一括設定・・・字幕が2行以上の場合に1行目と2行目の揃えを変更します。  
字幕行を選択し、「選択行の揃え方を変更する」を選択します。  
メニューより揃え位置を選択します。
- ◎原文テキストへのコピーと移動・・・選択した行の字幕テキストの内容を各字幕の原文テキスト欄へコピーや移動ができます。字幕行を選択し、「選択行の字幕テキストを原文テキストへ移動」を押します。
- ◎選択行の編集ロック・・・選択した行をロックし、編集操作を無効にします。  
(詳細は次のP54で紹介しています。)

## 4-5 編集ロック 選択した行（字幕）にロック（鍵）をかけることで編集操作を無効にします。



ロックしたい字幕行を選択し、編集・調整エリアの一番左側の列で右クリックしてダイアログを開きます。「編集ロック」の「選択行をロックする」を選択し、ロックを有効にします。

ロックを解除する場合は、ロックをかけている行を選び、「選択行をアンロック」を選択します。複数のロックをまとめて解除する場合は「すべての行をアンロックする」を選択します。

ロックを有効にしている場合、行の先頭に鍵マークが表示されます。また、字幕行や音声波形上の字幕の表示配色はグレーになります。

	Tit	イン点	アウト点	Dur	Len/s	配置	字幕テキスト
	1	00:10:01:13	00:10:03:22	2:09	●	=	ニューフランドの湖クイ
	2	00:10:03:27	00:10:05:28	1:26	●	=	周田(山)に田まねは郷に
	3	00:10:06:02	00:10:07:09	1:07	●	=	水がとても透き通っており
	4	00:10:10:18	00:10:13:02	2:14	●	=	美しい湖や雄大な山々の絶
	5	00:10:07:19	00:10:16:14	8:25	●	=	湖
	6	00:10:13:23	00:10:15:19	1:26	●	=	法隆寺のカフェはVN多くの人
	7	00:10:16:23	00:10:18:00	1:07	●	=	絶景を堪能しながらVN湖
	8	00:10:18:11	00:10:24:00	5:19	●	=	湖を蒸気船に乗ってVNクル

### ※編集ロックを有効にした場合

- ・ タイミングや字幕内容、行の分割や結合、字幕の一括編集は無効になります。
- ・ ロックを含めた字幕のタイムシフトをする場合、15ページを参照ください。
- ・ ロックがかかっている字幕も、エクスポートできます。



## 4-6 字幕番号の振り直し

メニューバーの「ツール」から以下の該当する方法を選択します。

- 「字幕番号の再ナンバリング」：字幕番号を1つ目の字幕から順に、昇順に振り直します。
- 「イン点でソート」：字幕をイン点のタイム順に並び替えます。

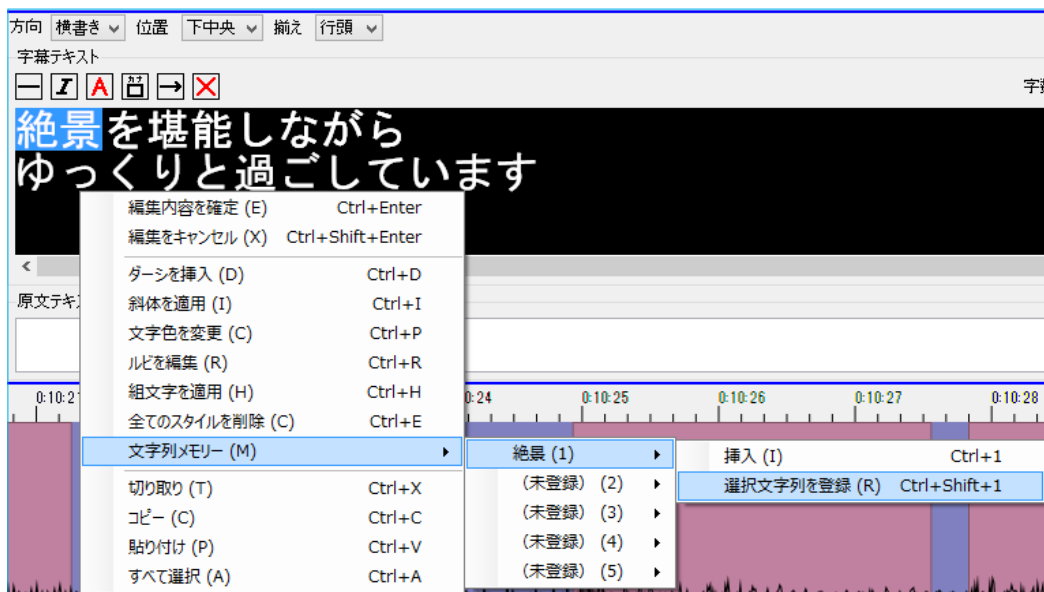
## 4-7 文字列メモリー

よく使用する文字列を5つまで登録し、その文字列をすぐに挿入することができます。

テキスト編集エリアで登録しておきたい文字列をマウスドラッグし、右クリックでメニューを開きます。「文字列メモリー」を選択して「選択文字列を登録」を押します。

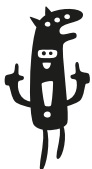
登録した文字列を挿入する際は、「文字列メモリー」から該当する文字列を選択し「挿入」を押します。

※文字列メモリーは他にも使用方法があります。(参照 P7)



スタイル編集は、テキスト編集エリアを起動し、エリア内を右クリックで開くメニューからも実行できます。

それぞれの編集内容に対しショートカットキーも割り当てられていますのでご活用ください。  
(ダイアログ右側をご確認ください。)



編集内容を確定 (E)	Ctrl+Enter
編集をキャンセル (X)	Ctrl+Shift+Enter
ダッシュ挿入 (D)	Ctrl+D
斜体を適用 (I)	Ctrl+I
文字色を変更 (C)	Ctrl+P
ルビを編集 (R)	Ctrl+R
組文字を適用 (H)	Ctrl+H
全てのスタイルを削除 (C)	Ctrl+E
文字列メモリー (M)	
切り取り (T)	Ctrl+X
コピー (C)	Ctrl+C
貼り付け (P)	Ctrl+V
すべて選択 (A)	Ctrl+A

## 5、検索と置換

指定の項目で検索や置換ができます。

メニューバーの「編集」→「検索と置換」を選択し、ウインドウを開きます。

「検索する種類」の項目にチェックをいれると、下部がそれぞれに必要な入力フィールド切り替わります。

### テキストの検索と置換

本文やルビ、原文テキストやメモの内容を文字列で検索、又は置換ができます。

「検索する種類」で「テキスト」にチェックを入れます。  
「検索するフィールド」で検索をかけたいエリアを指定します。  
(複数選択可)

#### ●検索●

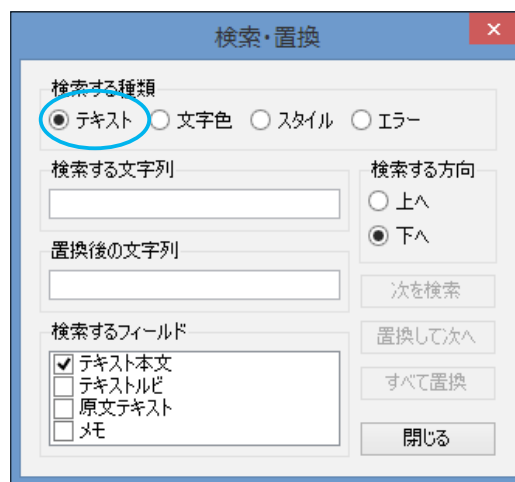
「検索する文字列」に文字を入力します。  
現在の位置を基準に「検索する方向」を選択し、  
「次を検索」をクリックします。

#### ●置換●

「検索する文字列」と「置換後の文字列」を入力します。  
現在の位置を基準に「検索する方向」を選択し、「次を検索」をクリックします

- ・一つ一つ確認をしながら置き換える場合は「置換して次へ」をクリックします。
- ・一度にファイル内の同じ文字を置き換える場合は「すべて置換」をクリックします。

※ルビ付きの文字を置換する場合、置き換えた文字のルビは振り直す必要があります。



### 文字色の検索と置換

文字装飾として色を付加したテキストの検索、又は置換ができます。

「検索する種類」で「文字色」にチェックを入れます。

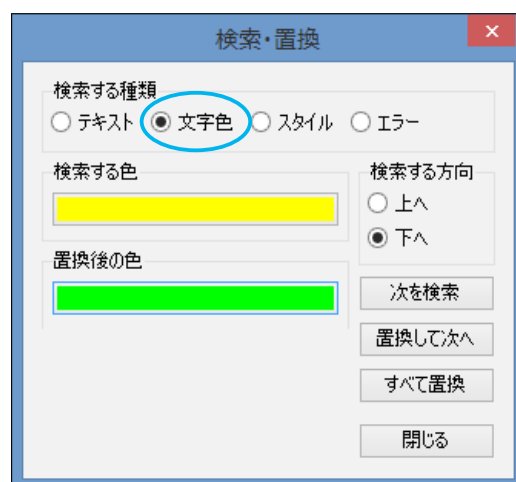
#### ●検索●

「検索する色」をクリックし「色の設定」ダイアログより指定の色を選択します。現在の位置を基準に「検索する方向」を選択し、「次を検索」をクリックします。

#### ●置換●

「検索する色」に現在の色を設定し、置き換えたい色を「置換後の色」に設定します。  
現在の位置を基準に「検索する方向」を選択し、「次を検索」をクリックします。

- ・一つ一つ確認をしながら置き換える場合は「置換して次へ」をクリックします。
- ・一度にファイル内の同じ文字色を置き換える場合は「すべて置換」をクリックします。





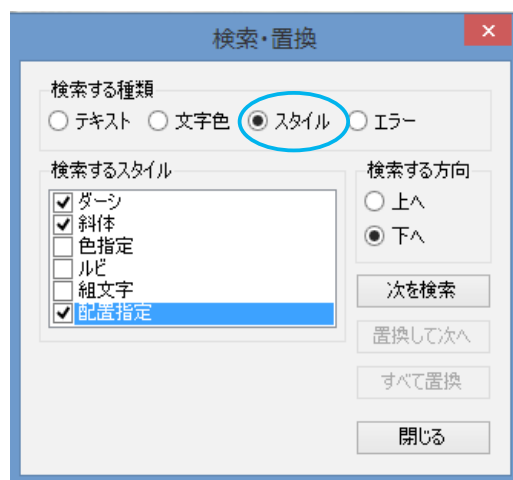
## スタイル検索

文字装飾やルビ、字幕位置の調整を行った字幕テキストを検索することができます。

「検索する種類」で「スタイル」にチェックを入れます。

「検索するスタイル」の項目の中から必要なものにチェックを入れます。(複数選択可)

現在の位置を基準に「検索する方向」を選択し、「次を検索」をクリックします。



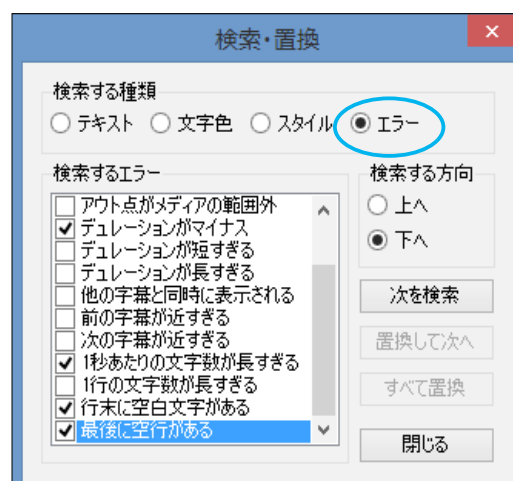
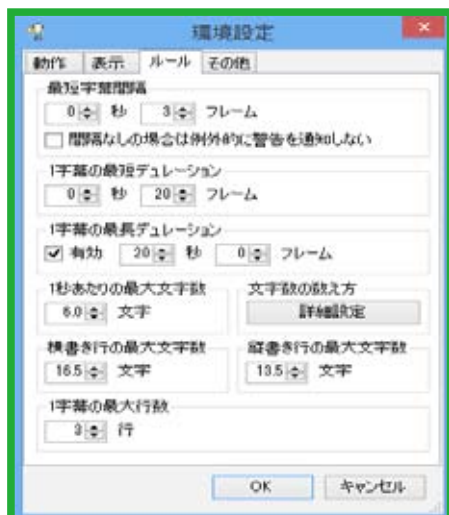
## エラー検索

環境設定のルールにて設定した条件から外れている字幕を検索することができます。

「検索する種類」で「エラー」にチェックを入れます。

「検索するエラー」の項目の中から必要なものにチェックを入れます。(複数選択可)

現在の位置を基準に「検索する方向」を選択し、「次を検索」をクリックします。



メニューバー「ツール」→「環境設定」→「ルール」の各項目で設定している値を元に違反しているものはエラーとして字幕編集セル上に表示されます。



## 6、インポートとエクスポート

### 6-1 各ファイル形式のインポート方法

#### 【SRT形式】

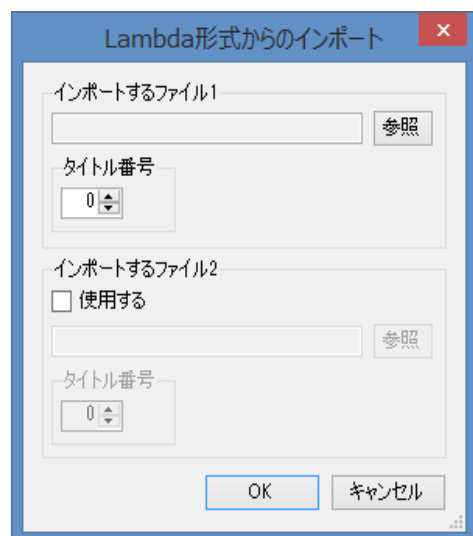
「ファイル」→「開く」→「インポート」で指定のファイルを選択し、「OK」ボタンを押します。

#### 【Lambda形式】

「ファイル」→「開く」→「インポート」から「Lambda」を選択し、ダイアログを開きます。「インポートするファイル1」に「参照」から指定のファイルを選択し「OK」ボタンを押します。

字幕が同タイム上に2枚あるなどで、Lambdaファイルが2つある場合は「インポートするファイル2」に、もう1つのファイルを指定します。

- ※タイトル番号は通常「0」に設定します。
- ※文字コード UTF-8 もインポートが可能です。

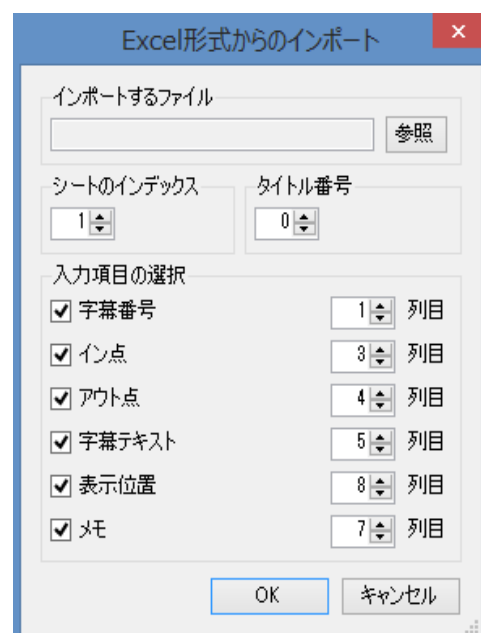


#### 【Excel形式】

- ※タイミングデータと字幕テキストをインポートできます。ただし「斜体、ルビ、文字色」は反映されません。

「ファイル」→「開く」→「インポート」から「Excel」を選択しウインドウを開きます。「インポートするファイル」を「参照」から選択します。「入力項目の選択」から読み込みたい項目をチェックし、該当する列を指定して「OK」ボタンを押します。

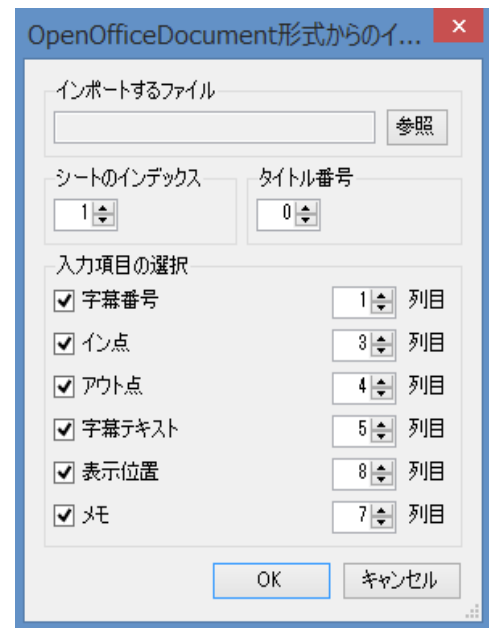
- ※列順は、おこ助の編集・調整エリアに合わせた表示位置をデフォルトとしております。



## 【OpenDocument 形式】

「ファイル」→「開く」→「インポート」から  
「OpenDocument 形式」を選択し、ダイアログを開きます。  
「インポートするファイル」を「参照」から選択します。  
「入力項目の選択」から読み込みたい項目をチェックし、  
該当する列を指定して「OK」ボタンを押します。

※列順は、おこ助の編集・調整エリアに合わせた  
表示位置をデフォルトとしております。



## 6-2 各ファイル形式のエクスポート方法

【OXZ 形式】

【SRT 形式】

【SAMI 形式】 ※ Microsoft 社が推奨する字幕ファイル形式。

【Xsubtitle 形式】 「TMPGEnc VideoMastering Works 6」に読み込み、字幕を Mix ができるファイル形式

上記4つのエクスポートは「ファイル」→「開く」→「エクスポート」で出力先を指定し、ファイルに名前を付けて「保存」を選択します。  
エクスポートが完了したら「OK」ボタンを押します。

【おとみ、おきく形式】

メディア・アクセス・サポートセンターが配布している動画プレーヤーで使用するファイル形式です。

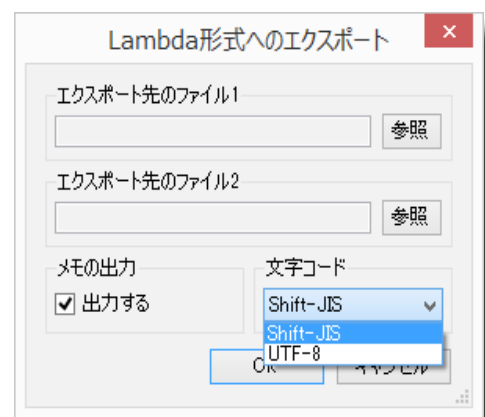
字幕のない DVD 映像に字幕を重ねて表示することができます。



【Lambda 形式】

「ファイル」→「開く」→「エクスポート」→「Lambda」を選択し、ダイアログを開きます。  
「エクスポート先のファイル1」で「参照」から出力先を指定し、ファイルに名前を付けて「保存」を選択します。

同じタイミングに2つ字幕が存在している場合に2つに分けたファイル出力が必要となりますので「エクスポート先のファイル2」も使用します。



※文字コードより UTF-8 を選択することも可能です。

※【01:30:15:05(タイム)で3つ以上の字幕行が重なっています。エクスポートを中止します。】とエラーが出る場合、そのタイムで3つ以上の字幕が重なっています。  
重ならないように調整して再度エクスポートを行います。

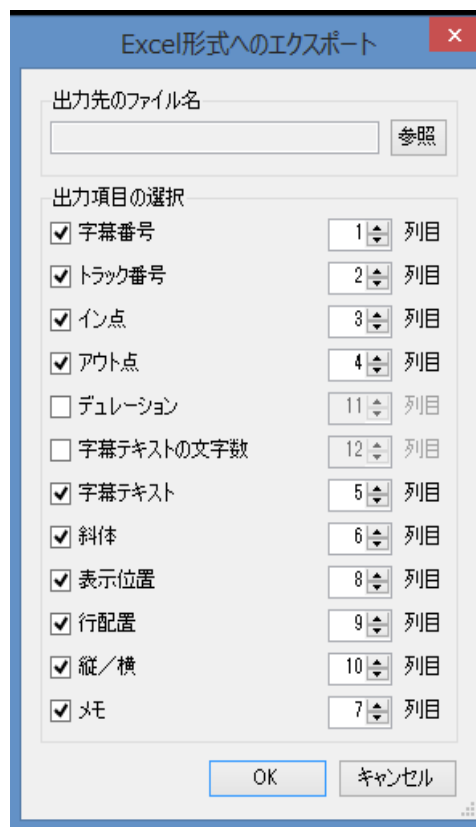
※ファイル内にメモ欄の内容を出力する場合は「メモの出力」の「出力する」にチェックを入れます。

## 【Excel 形式】

「ファイル」→「開く」→「エクスポート」→「Excel」を選択してダイアログを開きます。

「出力先のファイル名」で「参照」から出力先を指定してファイルに名前をつけます。

「出力項目の選択」から出力したい項目にチェックを入れるとともに出力する列を設定し、「OK」ボタンを押します。



## 【OpenDocument 形式】

「ファイル」→「開く」→「エクスポート」→「OpenDocument」を選択し、ダイアログを開きます。「出力先のファイル名」で「参照」から出力先を指定し、ファイルに名前をつけます。

「出力項目の選択」から出力したい項目にチェックを入れるとともに出力する列を設定し、「OK」ボタンを押します。

